

地域研究シリーズ 56

# 和歌山県と周辺地域の能楽関連文化財の アクセシビリティに関する研究

辻本 勝久

和歌山大学経済総合研究所

## 発 刊 の こ と ば

### 地 域 研 究 シ リ ーズ

21世紀とともに、社会は変動期を迎えようとしている。理論的にも政策的にも多くの新しい課題が現れている。地域研究もその重要な一つにほかならない。

これまでの産業社会のおしすすめ方を反省しながら、人間性と福祉の新しい時代を築くためには、コミュニティとしての地域社会のよりよき設計が必須である。豊かな自然と文化的伝統に恵まれ、同時に西日本産業圏の一角に位置する和歌山県にとって、その課題は大きい。その前身たる和歌山高等商業学校以来60余年の歩みをもつ本学部がその課題にこたえる責務もまた大きいのである。

このたび、財団法人・和歌山大学経済学部後援会の「和歌山県地域に関する研究」助成金の交付により、経済学部および経済短期大学の教官による当該研究が助成され、「地域研究シリーズ」が発刊されることは、まことに時宜を得たものといえよう。財団法人・和歌山大学経済学部後援会に深く謝意を表するとともに、本シリーズの発展を期したい。

昭和59年3月

和歌山大学経済学部長

飯 尾 要

# 和歌山県と周辺地域の能楽関連文化財の アクセシビリティに関する研究

辻本 勝久

和歌山大学経済総合研究所

2021年



# 目 次

1. はじめに .....	1
2. 先行研究 .....	1
3. 対象地域と対象文化財 .....	2
4. アクセシビリティの評価方法 .....	3
5. 能楽関連文化財の概要とアクセシビリティ .....	6
5.1 はじめに .....	6
5.2 紀北の能楽関連文化財 .....	7
5.3 熊野の能楽関連文化財 .....	35
5.4 五條・吉野の能楽関連文化財 .....	61
5.5 泉州の能楽関連文化財 .....	109
6. おわりに .....	114
7. 謝辞 .....	114
8. 参考文献 .....	114



# 1. はじめに

ユネスコ無形文化遺産でもある伝統芸能「能」「狂言」には、多彩な文化財が登場する。わが国では改正文化財保護法が平成31年4月に施行され、文化財を活用した地域振興が目指されている。そのような中、能や狂言に登場する文化財(以下、能楽関連文化財)を地域振興に活かすためには、アクセシビリティ(行きやすさ、観覧しやすさ、情報の得やすさ)の現況評価をもとに、改善方向を検討することが重要であると考えられる。

そこで本研究では、能および狂言の現行曲に登場する文化財について、6つの観点から35の評価項目と評価基準を設定した上で、現地調査等をもとに概要とアクセシビリティの現況を取りまとめた。研究対象地域は、和歌山県全域と奈良県五條・吉野地域(御所市を含む)および大阪府泉州地域である。

## 2. 先行研究

### 2.1 社会科学系からの研究が不足している能楽

能楽の歴史的・文化的価値は、これまでさまざまな角度から検討され、確認されてきた。しかしながら、科学研究費助成事業データベースによると、「能楽」をキーワードとする研究課題(107件)の多くが日本文学(国文学)、美学、芸術学の分野のものであり、社会科学分野のものは経営学が2件と社会学が1件のみである。このことから、歴史的にも文化的にも価値の高い能楽や、それに関連する文化財を地域社会の中で活かす、という観点での研究は不足しているものと考えられる。

### 2.2 アクセシビリティ分析が不足している能楽関連文化財

観光資源等へのアクセシビリティに関する研究は、交通経済学、交通計画学、都市計画学、福祉まちづくり学、観光学などの分野で盛んに行われてきた。

秋山ほか(2010)は、観光資源へのアクセシビリティに関する総合的な研究業績であり、観光地のユニバーサルデザイン交通施策について、広域からの円滑な交通アクセス、観光地区における歩行者空間の形成、施設のバリアフリー、事前および現地での情報提供の別に論じている。また、観光地のエリア全体のバリアフリー状況を把握するための考え方や方法を示したものとして国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)があり、これは国の観光地バリアフリー評価マニュアルと考えることができる。

辻本(2019)は、南大阪・紀北地域を対象に、GISを用いて国指定等文化財建造物の公共交通アクセシビリティを分析している。また、辻本(2020)は、伊勢志摩を含む紀伊半島(紀ノ川～橿田川以南)全域の能楽関連文化財について、地域間比較を試みている。

以上のように、観光資源等へのアクセシビリティに関する研究は多数存在する。しかしながら、能楽関連文化財に焦点を絞り、そのアクセシビリティを分析した先行研究は辻本(2020)のほかには見られない。

### 3. 対象地域と対象文化財

#### 3.1 対象地域

先述のように、研究対象地域は和歌山県全域と奈良県五條・吉野地域（御所市を含む）および大阪府泉州地域である。五條・吉野地域に御所市を含めたのは、同市には修験道の聖地である金剛山・葛城山があり、金峰山・大峰山を有する五條・吉野地域との関連性が深いと考えたためである。

#### 3.2 対象文化財

能の現行曲数は236、狂言の現行曲数は100である。本研究ではまず、それらの詞章と現代語訳をまとめた佐成謙太郎(1930)『謡曲大観』と、能に関連する史跡を解説した木本誠二(1983)『謡曲ゆかりの古蹟大成』、和泉流の狂言をまとめた山脇和泉(1918)『和泉流狂言大成』をもとに、能および狂言の現行曲の詞章に登場する対象地域の能楽関連文化財をリストアップした。その際、「三鉢の松(壇上伽藍内にある松)」など、能の詞章の中に独立して出てくる文化財は、他の文化財の敷地内に含まれていても別個の文化財として扱った。なお、登場人物の生誕地など、詞章に直接登場しない文化財は対象外とした。また、「紀の海」「熊野」「三吉野」といった広域地名も対象外とした。

以上の作業の結果、本研究では表1の能楽関連文化財を対象とした。

表1 本研究の対象とした能楽関連文化財

地域	文化財
紀北 (計14箇所)	<うち高野山> 奥之院弘法大師御廟、壇上伽藍、三鉢の松、三宝院、傳法院址 <うち高野山以外> 片男波、玉津島神社、紀の関、吹上、道成寺、小松原、日高川、三尾、雲雀山
熊野 (計14箇所)	岩代の松、千里の浜、風凧の浜、岩田川、真砂の荘司屋敷址、熊野本宮大社、音無天神、音無の梅、音無川、熊野速玉大社、熊野那智大社、飛龍神社、潮岬、錦の浜
五條・吉野 (御所市含む) (計26箇所)	<うち御所市> 葛城山、金剛山、葛城坐一言主神社、鴨都波神社、高天の原、高天寺橋本院 <うち吉野山> 蔵王権現、勝手神社、袖振山、花矢倉、吉野水分神社、青根が峰 <うち御所市・吉野山以外> 妹背山、妹背の中川、宮滝、吉野宮、菜摘川、象の山、桜木神社、国栖、浄見原神社、西河の滝、川上の地藏菩薩、大峯山、笙の窟、釈迦ヶ岳
泉州 (計2箇所)	蟻通神社、信太の森

出典：佐成(1930)、木本(1983)、山脇(1918)をもとに作成

## 4. アクセシビリティの評価方法

本研究では辻本(2020)と同様に、国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を参考として、1)地域拠点駅におけるバリアフリーへの対応状況、2)地域拠点駅から目的地最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティの状況、3)目的地最寄駅・バス停におけるバリアフリーへの対応状況、4)最寄駅・最寄バス停から目的地までのアクセシビリティの状況、5)目的地における駐車場の状況、6)目的地における文化財等の情報提供の状況、の6点について、各文化財のアクセシビリティに関する情報を整理した。現地調査は令和元年10月から令和2年11月に実施した。

評価項目と評価基準は表2～表7の通りである。詳細は辻本(2020)を参照頂きたい。

表2 地域拠点駅に関するバリアフリーの評価項目と評価基準

項目	説明
1) 駅構内の段差の解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動等円滑化された経路が1つ以上設けられていれば「○」</li> <li>・移動等円滑化された経路が設けられていなければ、人的な代替対応があっても「×」(※)</li> </ul>
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすで移動可能な、交通機関間で連続した経路についての情報案内があれば「○」、なければ「×」</li> <li>・経路案内方法としては、駅構内での掲示のほか、公式サイトへの掲載でも「○」(※)</li> <li>・車いすで移動可能な、交通機関間で連続した経路がない場合は「×」</li> </ul>
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共用通路等と車両等の乗降口との間の経路に、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されているか、音声その他の方法により視覚障害者を誘導する設備が設けられている場合は「○」、ない場合は「×」</li> </ul>
4) 聴覚障害者に配慮した運行情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームまたは改札口付近に運行情報を文字で表示する発車標があれば「○」、なければ「×」</li> <li>・遅れなどの運行情報を表示できない発車標は「×」</li> </ul>
5) 多言語交通案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語による交通機関の施設、設備、運行状況等の情報提供がなされていれば「○」、いなければ「×」</li> </ul>
6) 多機能トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多機能トイレが設置されていれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者用誘導ブロックまたは音声その他の方法により、二次交通への案内がなされていれば「○」、いなければ「×」</li> </ul>
8) 地図等での二次交通への案内(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図またはサインにより、二次交通への案内がなされていれば「○」、いなければ「×」</li> <li>・二次交通の施設が至近距離にあり、容易に視認できる場合は「○」</li> </ul>
9) 多言語での二次交通への案内(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語による二次交通への案内がなされていれば「○」、いなければ「×」</li> <li>・二次交通の施設が至近距離にあり、容易に視認できる場合は「○」</li> </ul>

注：国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を改良・追加した評価項目・評価基準は(※)、それ以外は準拠

表3 地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティの評価項目と評価基準

項目	説明	
1) 便数 (※)	・平日、土休日の別に、調査実施時点の片道の便数をカウントした	
2) 車いす対応車両	・車いすマークつきの車両が運行されていれば「○」、なければ「×」 ・UDタクシーは評価対象外 (※)	2)～5)について、複数の交通手段を乗り継ぐ場合には、すべての交通手段のバリアフリーができていれば「○」、できていなければ「×」 (※)
3) 車内の音声案内	・車内で音声による案内が行われていれば「○」、なければ「×」 ・音声の聞き取りやすさは考慮せず (※)	
4) 車内の視覚表示	・車内に視覚表示装置による案内があれば「○」、なければ「×」 ・表示される情報は行き先、運賃、次の駅やバス停、開く扉のいずれかでよいものとした	
5) 車内多言語案内	・車内に外国語表記か外国語音声案内があれば「○」、なければ「×」 (※)	

注：国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を改良・追加した評価項目・評価基準は(※)、それ以外は準拠

表4 最寄り駅・バス停におけるバリアフリーの評価項目と評価基準

項目	説明
1) 駅構内の段差解消	・移動等円滑化された経路が1つ以上設けられていれば「○」 ・移動等円滑化された経路が設けられていなければ、人的な代替対応があっても「×」 (※)
2) 駅の多機能トイレ	・駅に多機能トイレが設置されていれば「○」、なければ「×」
3) 車いすでの移動経路案内	・目的地までの車いすでの移動経路の案内があれば「○」、なければ「×」 ・目的地までの移動経路に段差がないことが容易に視認できる場合は「○」 (※) ・駅員やバス案内所の職員等による人的対応の可能性は考慮しない (※)
4) 視覚障害者への対応	・駅の場合、公共用通路等と車両等の乗降口との間の経路に、視覚障害者誘導用ブロックが敷設されているか、音声その他の方法により視覚障害者を誘導する設備が設けられている場合は「○」、ない場合は「×」 ・バス停の場合、視覚障害者誘導ブロックまたは音声案内が設置されていれば「○」、なければ「×」
5) 目的地への案内図	・駅やバス停に目的地までの案内図が掲示されていれば「○」、なければ「×」 ・目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」 (※)
6) 目的地への多言語案内	・目的地までの外国語表記または外国語音声案内があれば「○」、なければ「×」 ・目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」 (※)

注：国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を改良・追加した評価項目・評価基準は(※)、それ以外は準拠

表5 最寄り駅・バス停から目的地までのアクセシビリティの評価項目と評価基準

項目	説明
1) 距離 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徒歩での移動距離とし、駅は出入り口から、バス停は上下停留所の中心点から計測</li> <li>・神社仏閣など、一定の地理的拡がりを持つ目的地までの距離は、本殿など中心的な建物等までで計測</li> </ul>
2) 車いすでの移動可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段差がなければ「○」、あれば「×」</li> <li>・ただし、距離が長い場合や、勾配がある場合は状況に応じて「×」や「△」(※)</li> </ul>
3) 視覚障害者対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者誘導ブロックまたは主要地点の音声案内が設置されていれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
4) 主要地点の住所表示や地図等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要地点に住所表示、地図、方向案内板のいずれかが設置されていれば「○」、なければ「×」</li> <li>・目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」(※)</li> </ul>
5) 多言語案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要地点の住所表示、地図、方向案内板のいずれかが外国語表記なら「○」、なければ「×」</li> <li>・目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」(※)</li> </ul>

注：国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を改良・追加した評価項目・評価基準は(※)、それ以外は準拠

表6 目的地駐車場におけるバリアフリーの評価項目と評価基準

項目	説明
1) 駐車場の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地付近に専用駐車場または時間貸し駐車場があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
2) 障害者用駐車スペースの有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地付近の専用駐車場等に障害者用スペースがあれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
3) 駐車場から目的地までの案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地付近の専用駐車場等に目的地までの案内図や方向案内板が設置されていれば「○」、なければ「×」。駐車場そのものが無ければ「×」</li> <li>・専用駐車場等から目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」</li> </ul>
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的地付近の専用駐車場等に目的地までの外国語案内図や外国語方向案内板が設置されていれば「○」、なければ「×」。駐車場そのものが無ければ「×」</li> <li>・専用駐車場等から目的地またはその入口が容易に視認できる場合は「○」</li> </ul>

注：すべての項目について、国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)に準拠

表7 文化財等に関する現地での情報提供の評価項目と評価基準

項目	説明
1) 日本語文字での情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板により、日本語の文字での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
2) 日本語音声での情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の音声での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
3) 多言語での情報提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内板または音声により、外国語での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
4) 能との関連についての情報提供 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能との関連について、案内板により、日本語での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
5) 能との関連についての音声での情報提供 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能との関連についての日本語の音声での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>
6) 能との関連についての多言語での情報提供 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能との関連について、案内板または音声により、外国語での情報提供があれば「○」、なければ「×」</li> </ul>

注：国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)を改良・追加した評価項目・評価基準は(※)、それ以外は準拠

## 5. 能楽関連文化財の概要とアクセシビリティ

### 5.1 はじめに

この章では対象地域の能楽関連文化財の概要とアクセシビリティに関する調査結果を提示する。

以下では、紀北、熊野、五條・吉野、泉州の順に、1文化財あたり原則として見開き2ページで調査結果を取りまとめている。

ただし、地理的位置が近接している文化財群の一部は、まとめて見開き2ページで取りまとめている。その例は「壇上伽藍」と「三鈷の松」、「音無天神」と「音無の梅」と「音無川」、「妹背山」と「妹背の中川」である。

## 5.2 紀北の能楽関連文化財

## 奥之院弘法大師御廟

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
奥之院弘法大師御廟	高野物狂	高野町高野山550 34.22297461640461 135.6057498933509	高野山駅    南海りんかんバス 21分、420円 頻発 奥の院前バス停    徒歩880m 現地

### 1. 文化財の概要

高野山の信仰の中心で、弘法大師が入定している聖地とされる。

能「高野物狂」には、「入り定まれる高野の奥。さてこそ即身成仏の相を表し入定の地を示しつつ。深々たる奥の院」との詞章がある。また、「花壇場月伝宝院。紅葉三宝院よりも猶深く。雪は奥の院」という詞章にも名前が挙がっているように、雪の頃の清浄な美しさは格別である。

なお南海高野線極楽橋駅から高野山駅までのケーブルカーは、駅、車両ともにバリアフリー化されており、一見の価値がある。



図1 奥之院弘法大師御廟（上）、バリアフリーなケーブルカー（下2枚）

出典：上は高野山真言宗総本山金剛峯寺サイトより転載

<http://www.koyasan.or.jp/meguru/sights.html>（最終閲覧日：令和3年1月14日）、

下2枚は辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：高野山

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：奥の院前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	880m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

注：奥之院参道入口の案内看板（日英）がバス停から間近に見える

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：入口の目の前に駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 壇上伽藍 三鈷の松

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
壇上伽藍 および 三鈷の松	高野物狂	高野町高野山152  34.21311964679147 135.57996563461964	高野山駅    南海りんかんバス    13分、350円    平日13便、土休11便 金堂前バス停    徒歩90m    現地

以上の他、バスが頻発する「千手院橋（東）」バス停から徒歩500m

### 1. 文化財の概要

壇上伽藍は、弘法大師が高野山を開創した際に、最初に整備した場所<sup>\*1</sup>で、「壇上伽藍」とも「壇場伽藍」とも表記される。ここには根本大塔、西塔、孔雀堂、大会堂、金堂、不動堂、中門などの施設が密集している。能「高野物狂」には、「花壇場月伝宝院。紅葉三宝院よりも猶深く。雪は奥の院」として登場しており、かつては花の名所でもあったようである。

壇上伽藍には「三鈷の松」がある。この松は、現地の説明文によると、弘法大師が大同元(806)年に唐から帰国される際に、明州の港から密教法具である三鈷杵を投げ、帰国後に探してみるとこの松の木にかかっていたとされるものである。また、この松の葉は三鈷杵のように3葉であり、普通の松の葉（2葉か5葉）とは異なっているとのことである。

能「高野物狂」には、「抑もこの高野山と申すは。・・(中略)・・結界清浄の道場たり。中にもこの三鈷の松は。大同二年の御帰朝以前に。わが法成就円満の地の。しるしに残り留まれとて。三鈷を投げさせ給ひしに。光とともに飛び来り。この松の梢に留まれる」との詞章がある。この中に大同二年とあるのは、大同元年の誤りなのであろう。



図2 高野山壇上伽藍（左）と三鈷の松（右）

出典：辻本撮影

\*1高野山真言宗総本山金剛峯寺「壇上伽藍」 <http://www.koyasan.or.jp/meguru/sights.html>（令和3年2月18日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：高野山

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平13、土休11
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：金堂前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	90m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 三宝院

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
三宝院	【能】 高野物狂	高野町高野山580 34.21323200775655 135.59078522061532	高野山駅    南海りんかんバス 17分、340円    頻発 蓮花台バス停    徒歩140m    現地

### 1. 文化財の概要

高野山観光案内所によると、三宝院は弘法大師の母が建立したと伝わる寺で、現在の建物は江戸時代中期のものである\*2。

能「高野物狂」には、「花壇場月伝宝院。紅葉三宝院よりも猶深く。雪は奥の院。」として登場しており、紅葉の名所であったものと考えられる。現在でも紅葉をはじめとする木々に囲まれた美しい寺院である。歩道に面した場所に、謡曲史跡保存会の駒札が立てられている。

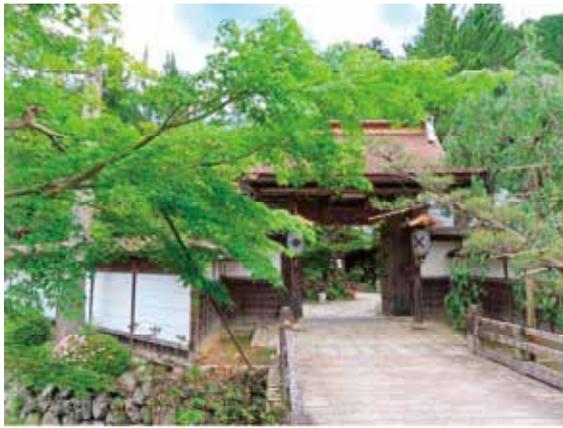


図3 三宝院（上2枚）、三宝院門前の駒札（下）  
出典：辻本撮影

\*2<https://kouyasan.net/sanbouin/>（最終閲覧日：令和3年1月15日）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：高野山

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：蓮花台

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	140m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

注：西方向のバス停からは点字ブロックなし（東方向はあり）。西方向のバス停への横断歩道なし

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：駐車場は真横にあり、広いが、障害者用駐車スペースはない

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 傳宝院址

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
傳宝院址	【能】 高野物狂	高野町高野山132 34.21435385408032 135.58394424898952	高野山駅    南海りんかんバス 11分、300円    平日14便、土休15便 金剛峯寺前バス停    徒歩100m    現地

以上の他、バスが頻発する「千手院橋（東）」バス停から徒歩200m

### 1. 文化財の概要

傳宝院は、佐成『謡曲大観』によると「鳥羽上皇の勅命により、大治年中に建立せられたもの」(p.614)である。大治は1126年から1131年であり、崇徳天皇の治世であった。傳宝院は現存しないが、木本『謡曲ゆかりの古蹟大成』によればその址は「金剛峯寺の奥書院の場所」(第5巻p.107)である。現地には奥書院が傳宝院址であることを示す表示類はない。

能「高野物狂」には、「花壇場月伝宝院。紅葉三宝院よりも猶深く。雪は奥の院」として名前が挙がっており、観月の名所であったものと考えられる。



図4 金剛峯寺（左）、傳法院があったという奥書院の位置（右、黄色で着色）

出典：辻本撮影、一部加筆

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：高野山

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平14、土休15
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：金剛峯寺前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	100m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 片男波

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
片男波	【能】 鸚鵡小町、 知章、松風、	和歌山市和歌浦南3丁目 34.18166537447999 135.17334728400905	和歌山駅    和歌山バス    22分、390円    平日13便、土休12便 不老橋バス停 ⋮ 徒歩600m 現地  もしくは 和歌山市駅    和歌山バス    23分、390円    平日10便、土休10便 不老橋バス停 ⋮ 徒歩600m 現地

### 1. 文化財の概要

片男波は、和歌浦湾に突出する長さ2.5kmの砂嘴である（ブリタニカ国際大百科事典）。万葉集に山部赤人の「若の浦に潮満ち来れば潟を無み葦辺をさして鶴鳴き渡る」が収録されているように、片男波は古くより風光明媚な地として知られていた。

片男波は、能「松風」に「寄せては帰るかたをなみ。葦辺の。田鶴こそは立ち騒げ四方の嵐も。音添えて夜寒何と過ごさん。更け行く月こそさやかなれ」として登場するほか、能「知章」には、「帰る方を見れば。須磨の里にも野山にも。行かで汀のかたをなみ。葦辺をさして行く田鶴の。浮きぬ沈むと見えしままに後影も失せにけり」、能「鸚鵡小町」には「和歌の浦に、潮満ち来れば。かたおなみの。葦辺をさして。田鶴鳴き渡る」として登場する。



図5 片男波の美しい景観（左：入り江沿いの歩道 右：片男波海水浴場 下：全景）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：和歌山・和歌山市

評価項目	評価	
	和歌山駅	和歌山市駅
1) 駅構内の段差の解消	○	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○	○
5) 多言語交通案内	○	○
6) 多機能トイレ	○	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○	○
8) 地図等での二次交通への案内	○	○
9) 多言語での二次交通への案内	○	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	和駅から	市駅から
1) 便数	平13土休12	平10土休10
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	○
5) 車内多言語案内	○	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：不老橋

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	600m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：不老橋バス停から「和歌の浦アート・キューブ」までは点字ブロックなし。片男波公園入口に多言語案内ポールあり

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 玉津島神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
玉津島神社	<b>【能】</b> 淡路、蟻通、 鸚鵡小町、 関寺小町、 草紙洗、班女  <b>【狂言】</b> 歌仙、業平餅	和歌山市和歌浦中3丁目4-2 6  34. 18780540081903 135. 17240988177758	和歌山駅    和歌山バス    22分、390円    平日13便、土休12便 玉津島神社バス停    徒歩80m 現地  もしくは 和歌山市駅    和歌山バス    23分、390円    平日10便、土休10便 玉津島神社バス停    徒歩80m 現地

### 1. 文化財の概要

玉津島神社は、神代以前の創立とされ、御祭神は天照大神の妹である稚日女尊、神功皇后および衣通姫である。衣通姫は「容姿が美しく、艶色が衣を通して光り輝いたという」（精選版日本国語大辞典）伝説の女性で、住吉明神や柿本人丸とともに「和歌三神」として知られている。

玉津島神社は、能6曲と狂言2曲に登場する。そのうち能「鸚鵡小町」には、「玉津島に参りつつ。業平の舞の袖。思ひめぐらす信夫摺木賊色の狩衣に。大門の袴のそばを取り。風折烏帽子召されつつ。和光の光玉津島。廻らす袖や。波がへり」の一節があり、小野小町が玉津島神社での在原業平の美しい舞姿を思い起こしながら舞う内容となっている。また、狂言「歌仙」は、玉津島神社を舞台に「絵馬に描かれた六歌仙が絵から抜け出して月見の宴を開き、小町をめぐって遍昭と人丸らとが争うが、夜明けとともに絵馬に収まる」（デジタル大辞泉）という曲である。

能「蟻通」に「これは紀の貫之にて候が。住吉玉津島に参り候」とあるように、かつては三十六歌仙の一人である紀貫之までもが「住吉玉津島」つまり大阪市の住吉神社と玉津島神社をセットでお参りされた。これは両社が我が国トップクラスの和歌の神だからである。両社は南海本線の沿線にあり、日帰りでの周遊がしやすく、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の地元観光にはうってつけと考えられる。



図6 玉津島神社（左）と案内板（右）

注：右の写真において、案内板の背後に写っている塀は「小野小町袖掛の塀」である

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：和歌山・和歌山市

評価項目	評価	
	和歌山駅	和歌山市駅
1) 駅構内の段差の解消	○	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○	○
5) 多言語交通案内	○	○
6) 多機能トイレ	○	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○	○
8) 地図等での二次交通への案内	○	○
9) 多言語での二次交通への案内	○	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	和歌山駅から	市駅から
1) 便数	平13土休12	平10土休10
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	○
5) 車内多言語案内	○	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：玉津島神社

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	80m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 紀の関

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
紀の関	【能】 高野物狂、誓願寺、当麻、雲雀山、卷絹、難波、鶴	和歌山市湯屋谷 34.28073726469504 135.2749977891357	紀伊駅    和歌山バス那賀    4分、210円    頻発 池の谷バス停 ⋮ 徒歩1150m 現地

### 1. 文化財の概要

紀の関は、和歌山県と大阪府の県境である雄ノ山峠の南側にあった関所で、白鳥の関とも呼ばれる。和歌山市教育委員会の「熊野古道と周辺の文化財」によると、「古代から重要な交通路であり、峠道は平安時代の熊野街道、江戸時代には上方（大阪）街道であった。

『万葉集』では紀ノ関と呼ばれ、関守がいたことが知られ、また中世には白鳥ノ関とも呼ばれていた。紀ノ関は、山口王子社の近くに位置していたと推定される。紀の関の痕跡は残っていないが、山口王子跡には笠金村の「わが背子が 跡ふみ求め 追ひ行かば 紀伊の関守 い留めてむかも」の歌碑があり、このあたりが紀の関跡だと知ることができる。

紀の関は能の7つもの曲に登場する。それらのうち、能「誓願寺」では、ワキの一遍上人が三熊野から紀の関を通過して都に上る道中が、「弥陀頼む。願ひも三つの御山を。今日立ち出づる旅衣紀の関守が手束弓。出で入る日数重なりて。時もこそあれ春の頃。花の都に着きにけり」と描かれている。



図7 紀の関跡（左）と笠金村歌碑（右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：池の谷

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1150m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	△
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

注：専用駐車場はないが、目の前に駐車可能な広いスペースがある

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：山口王子に関する説明に英文はあるが、紀の関に関する説明に英文はない

## 吹上

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
吹上	【能】 淡路、 鸚鵡小町、 絃上、難波	和歌山市吹上 34. 220065463943705 135. 17229896455424	和歌山駅    和歌山バス    9分、230円    頻発 真砂町バス停 ⋮ 徒歩すぐ 現地  もしくは 和歌山市駅    和歌山バス    4～10分、230円    頻発 真砂町バス停 ⋮ 徒歩すぐ 現地

### 1. 文化財の概要

吹上は、和歌山城の南方に広がる地区である。昔は「吹上浜」という海岸沿いの風光明媚な地域であり、同地在住の観世流シテ方の小林慶三師によると、今でも地面を掘ると砂が出てくるとのことである。しかしながら現在では都市化が進み、往時の面影はまったくない。

吹上が登場するのは能「絃上」ほか計4曲である。そのうち「絃上」には、「面白や浦に入日は海上に浮かみ。須磨や明石の浦の様。潮焼く海士の心にも。さも面白う候なり。南を遙かに眺むれば。雲に続ける紀の路の小島。由良の戸渡る早舟も。汐追風の吹上や」の一節があり、夕刻に須磨の浦から遠く友ヶ島、紀淡海峡、吹上浜を眺めた様子が描かれている。ただ、実際には和泉山脈が障壁となっているため、須磨の浦から吹上浜を望むことはできないはずであり、ここでは「追風の吹く」を紀淡海峡にほど近い吹上浜の地名に言い掛けたものと理解することができる。



図8 現在の吹上（左）と、かつての吹上浜（右）

出典：左は辻本撮影

右は日下雅義(1980)『歴史時代の地形環境』p.169より転載

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：和歌山・和歌山市

評価項目	評価	
	和歌山駅	和歌山市駅
1) 駅構内の段差の解消	○	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○	○
5) 多言語交通案内	○	○
6) 多機能トイレ	○	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○	○
8) 地図等での二次交通への案内	○	○
9) 多言語での二次交通への案内	○	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	和駅から 頻発	市駅から 頻発
1) 便数		
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	○
5) 車内多言語案内	○	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：真砂町

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	○
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

注：隣接する地区にコインパーキングあり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 道成寺

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
道成寺	【能】 道成寺	和歌山県日高川町鐘巻1738 33.91449858064733 135.17453956940489	御坊駅 JRきのくに線 2分、150円 平日18便、土休18便 道成寺駅 ： 徒歩470m 現地

他に、御坊駅から路線バスあり。11分、270円、全日7便、道成寺バス停下車、徒歩270m

### 1. 文化財の概要

道成寺は天台宗の寺で、山号は天音山である。同寺のサイト<sup>\*3</sup>によると、開創は大宝元年(701年)で、和歌山県最古の寺である。能「道成寺」に「道成の卿。うけたまはり。始めて伽藍。たちばなの。道成興行の寺なればとて。道成寺とは。名づけたりや」とあるが、佐成『謡曲大観』によれば「道成の卿」の伝は不明である。境内には本堂(重要文化財)、仁王門(重要文化財)をはじめとする多数の歴史的建造物がある。宝仏殿には千手観音菩薩(国宝)、日光菩薩(国宝)、月光菩薩(国宝)のほか11点の重要文化財などが収蔵されている。静かな宝仏殿内で国宝・重文級の多数の仏像に囲まれながら過ごす時間は非常に印象的である。

道成寺は、安珍と清姫の悲恋の舞台である。安珍清姫物語にもとづく伝統芸能の演目を「道成寺物」といい、その数は200前後に上る<sup>\*4</sup>。和歌山県が誇る伝統芸能の聖地である。

能「道成寺」は、特別に重い扱いの曲である。乱拍子や鐘入といった秘事や高難度の技が含まれるため、宗家の許しを得た上でこの曲を演じてようやく一人前のシテ方能楽師として認知される<sup>\*5</sup>。いわば免許皆伝のようなものである。

道成寺境内には多数の案内板があり、宝仏殿と縁起堂では僧侶による説明を聞くこともできる。このほか、謡曲史跡保存会による「謡曲と道成寺」の駒札や、多言語のパンフレットも用意されているなど、現地での情報提供体制が優れている。

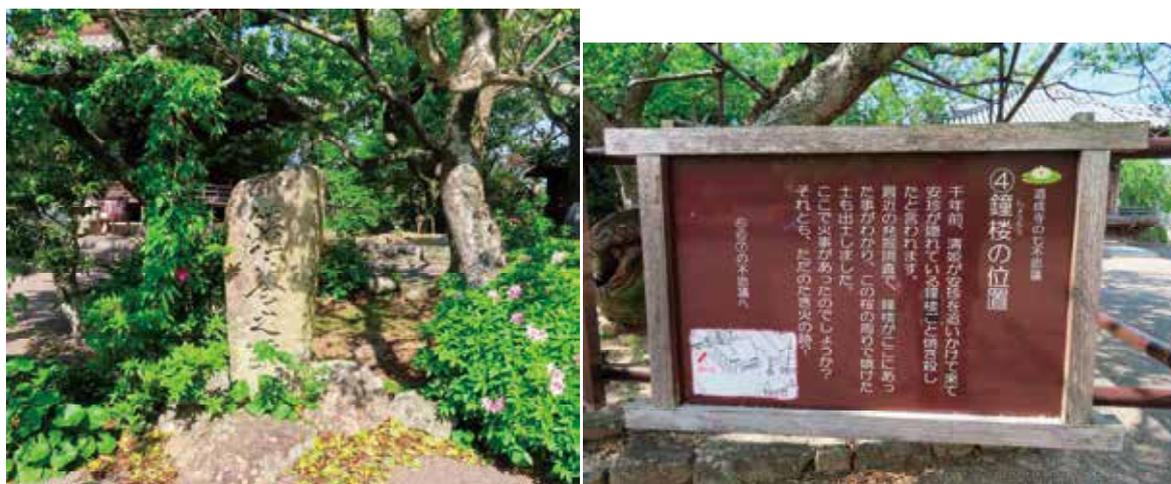


図9 道成寺の鐘巻跡(左)と、境内各所に備えられた案内板(右)

出典：辻本撮影

\*3<http://www.dojoji.com/1300/index.html> (令和3年1月30日最終閲覧)

\*4道成寺(2018)「道成寺にちなむ芸能」 <http://www.dojoji.com/kabuki/dojojimono.pdf> (令和3年1月30日最終閲覧)

\*5the能.com 「能楽トリビア “披キ”って何」 <https://www.the-noh.com/jp/trivia/005.html> (令和3年1月30日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：御坊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	○
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄駅：道成寺

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	×
2) 駅の多機能トイレ	×
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	470m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：「足の弱い方は、裏手にある寺の無料駐車場を御利用下さい」とサイトに案内あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	○
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：英文、中国語（簡体字）、台湾語（繁体字）、ハングルのパンフレットあり。僧侶による絵解き説法あり

## 小松原

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
小松原	【能】 道成寺	御坊市湯川町小松原  33.90499995731042 135.1649199013705 (下記写真の撮影位置)	御坊駅  ..... 徒歩すぐ  ..... 現地

### 1. 文化財の概要

能「道成寺」には、シテの白拍子が「さても道場寺と申す御寺に。鐘の供養の御入り候由申し候程に。唯今参らばやと思ひ候。月は程なく入汐の。煙満ち来る小松原。急ぐ心かまだ暮れぬ。日高の寺に着きにけり」と謡う場面がある。この白拍子は、かつて道成寺で安珍を焼き殺した清姫の執心であり、後場では鐘の中から蛇体となって現れる。

現在の小松原は御坊駅前前の市街地となっている。残念ながら現地には、ここが能「道成寺」に登場する小松原であることを示す案内は見られない。しかしながら、白拍子が「思へばこの鐘うらめしや！」という激しい思いを胸に秘めながら道成寺へと急ぐ様子を思い浮かべながら小松原を散策すると、何の変哲もない市街地もまた違って見えてくる。



図10 御坊市湯川町小松原から道成寺方面への県道191号（手前が道成寺方面）

白拍子が道成寺へと急いだのはこの道であろうか？

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：御坊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	(対象外)
2) 車いす対応車両	(対象外)
3) 車内の音声案内	(対象外)
4) 車内の視覚表示	(対象外)
5) 車内多言語案内	(対象外)

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄駅：御坊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(上記参照)
2) 駅の多機能トイレ	(上記参照)
3) 車いすでの移動経路案内	(上記参照)
4) 視覚障害者への対応	(上記参照)
5) 目的地への案内図	(上記参照)
6) 目的地への多言語案内	(上記参照)

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	○
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

注：御坊駅前に、その一帯が「小松原」であることを示す地図等は見当たらない

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 日高川

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
日高川	【能】 道成寺	和歌山県御坊市藤井町 33.90401468656361 135.17640483593874 (藤井橋の位置)	御坊駅    熊野御坊南海バス 7分、220円    平日7便、土休7便 野口橋バス停    徒歩すぐ    現地

他に、道成寺駅から徒歩約1km

### 1. 文化財の概要

日高川は、護摩壇山を源流とし、御坊市で太平洋に注ぐ延長115kmの川である。

この川は 能「道成寺」に3回も登場する。最初は「さてかの女は山伏を。遁すまじとて追つかくる。をりふし日高川の水以ての外に増りしかば。川の上下をかなたこなたへ走入まはりしが。一念の毒蛇となつて。川を易々と泳ぎ越しこの寺に來り」であり、安珍（山伏）を追いかけてきた清姫（かの女）が、増水した日高川を毒蛇となつて泳ぎ渡る様子が描かれている。次は「水かへつて日高川原の。真砂の数は尽くるとも。行者の法力尽くべきかと」で、法力の強さを示す場面である。そして最後は、大蛇が寺僧一同に必死に祈られ「かつばと転ぶが又起き上つて忽ちに。鐘に向かつてつく息は。猛火となつてその身を焼く。日高の川波深淵に飛んでぞ入りにける」である。

道成寺山門から一直線に1kmほど進むと、日高川にかかる野口橋に出る。寺僧達に祈り祈られた大蛇が、鐘に向かつて放った火が自らにも降りかかり、苦しみながら川へ逃げて深みへ飛び入ったとすれば、その場所は寺から最短距離のここではないだろうか。

河川敷が公園になっており、「ふるさと藤井の歴史」などの案内板が用意されている。ただし能楽に直接関連する内容の説明はない。



図11 野口橋から望む日高川（左）と、日高川から道成寺への街道（右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：御坊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平7、土休7
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：野口橋

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	×
2) 駅の多機能トイレ	×
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：野口橋から少し離れた河川敷に障害者用スペースつきの広い駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 三尾

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
三尾	【能】 羽衣	和歌山県日高郡美浜町 33.88775885369996 135.0746025098773 (万葉歌碑の位置)	御坊駅    熊野御坊南海バス 20分、470円    平日7便、土休7便 海猫島バス停 ⋮ 徒歩560m 現地

### 1. 文化財の概要

漁師たちが「風早の。三保の浦わを漕ぐ舟の。浦人騒ぐ。波路かな」と謡うシーンから始まる能「羽衣」の舞台は、静岡市の「三保の松原」である。

佐成『謡曲大観』によると、この和歌の原歌は万葉集巻七の「風早の 三穂の浦みを漕ぐ舟の 舟人騒ぐ 波立つらしも」（読み人知らず）であり、この原歌にある三穂とは紀伊国日高郡の地名で、能「羽衣」ではそれを駿河国の地名に転用したのだという。

日高郡美浜町には、「アメリカ村」として知られる三尾地区がある。その外れの波打ち際に、上記万葉歌の碑が設置されている。その近くには万葉歌の説明板も置かれているが、能「羽衣」との関連については言及がない。

なお、現地へ向かう路線バス「日の岬パーク線」は県下でも指折りの絶景路線である。御坊駅から乗車の際には、進行方向に向かって左側の窓側席を強く推奨する。



図12 万葉歌碑「風早の 三穂の浦みを 漕ぐ舟の 舟人騒ぐ 波立つらしも」（上左）、煙樹ヶ浜から三尾を望む（上右）、現地へ向かう路線バスの絶景車窓（下左右）

出典：上左は「万葉歌人が愛した紀伊国への旅」より転載

<http://wakayama-rekishil00.jp/story/071.html>（令和3年2月5日最終閲覧）

上右と下左右は辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：御坊

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平7、土休7
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：海猫島

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	560m
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

注：段差はないが、距離が500m以上ある

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：万葉歌碑の説明板はあるが、能に関する記載はない

## 雲雀山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
雲雀山	【能】 雲雀山	和歌山県橋本市恋野485 34.32203567373024 135.65006100532415	橋本駅    コミュニティバス 7分、220円    平日4便、土休4便 赤塚バス停    徒歩350m    現地

### 1. 文化財の概要

中将姫伝説にいう雲雀山とは、奈良県宇陀市菟田野の日張山青蓮寺のことか、和歌山県有田市糸我の得生寺裏にある雲雀山のことか、それとも和歌山県橋本市恋野の雲雀山であるかについては、様々な説が出されている。

能「雲雀山」には、「葛城や。高間の山の嶺つづき。此処に紀の路の境なる雲雀山に隠れ居て」という詞章がある。これを素直に読む限り、有田市糸我は紀州と大和の境にはないので候補から外れ、宇陀市菟田野の日張山は高間の山（＝金剛山）の峰続きではなく、紀州の境でもないで候補から外れる。残るは橋本市恋野であるが、ここは確かに紀州と大和の国境にあり、かつ高間の山（＝金剛山）にもほど近い（ただし紀の川を挟むので嶺つづきとは言いにくい）。従って橋本市恋野説が妥当であるものと考えられる。

雲雀山の周辺には、浮御堂、糸の細道、糸の懸橋、中将倉など、中将姫ゆかりの史跡が多数あり、道標や案内板が整備されている。景観が良く、春に雲雀ののどかな囀りを聞きながらの散策がお勧めである。

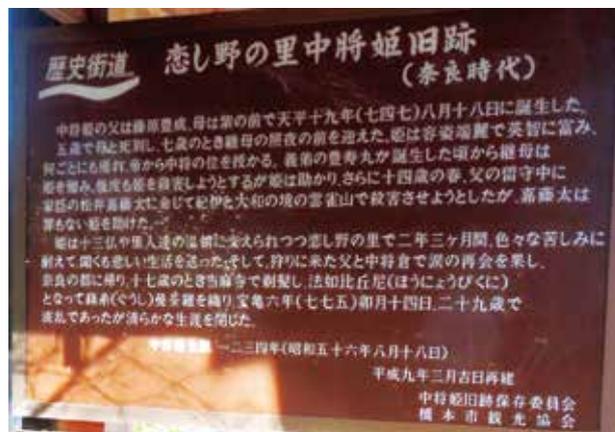


図13 雲雀山全景（上左）と、雲雀山から眺めた金剛山（上右）、恋野中将姫旧跡案内板（下）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：橋本

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平4、土休4
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：赤塚

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	350m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

注：恋野橋南側に大型案内板あり。しかし、赤塚バス停からのルート上に案内はない

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×



## 5.3 熊野の能楽関連文化財

## 岩代の松

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
岩代の松	【能】 右近、清経、 鉢木、仏原、 巻絹	和歌山県日高郡みなべ町 西岩代  33.783296611716324 135.27146399951278	南部駅 JRきのくに線 5分、190円 平日18便、土休18便 岩代駅 徒歩820m 現地

他に南部駅ないし岩代駅からコミュニティバス（前日までに要予約）、火木土のみ3便、フリー乗降制のため現地付近で乗降可能、300円

### 1. 文化財の概要

岩代は古くから松の名所として知られている。そのきっかけは、有間皇子が謀反の罪に問われて護送される途上、岩代において松が枝を結び、「磐代の浜松が枝を引き結び 真幸くあらばまた還り見む」（万葉集 巻二・141）「家にあらば笥に盛る飯を草枕 旅にしあれば椎の葉に盛る」（万葉集 巻二・142）と詠んだことにある。「わかやま歴史物語」\*6によると、有間皇子はその後、牟婁の湯（白浜）で中大兄皇子の尋問を受け、飛鳥へと護送される途中の藤白坂（海南市）で絞殺されてしまう。

岩代の松は和歌山県指定文化財となっており、小さな松の木のそばに記念碑と案内板が設置されている。

岩代の松は、能の5つの曲に登場する。そのうち能「清経」では、柳ヶ浦で敗戦し、絶望した平清経が「あぢきなや。とても消ゆべき露の身を。猶おき顔に浮草の。波に誘われ船に漂ひていつまでか。うきめを水鳥の。沈み果てんと思ひきり。人にはいははで岩代のまつことありや暁の。月に嘯く気色にて船の舳板に立ち上り。腰より横笛抜き出だし。音も澄みやかに吹きならし今様を謡ひ朗詠し」たのち、「船よりかつばと落汐の。底の水屑と沈み行く」と入水するシーンが描かれている。この場合、岩代の「松」と夜更けを「待つ」が掛けられているに過ぎないが、若くして悲劇的な死を遂げた皇族・貴族であるという点では有間皇子と同じである。

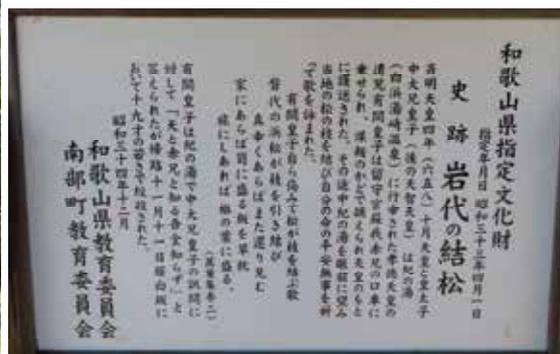


図14 岩代の松と案内板  
出典：辻本撮影

\*6和歌山県観光振興課「わかやま歴史物語」 <http://wakayama-rekishi100.jp/story/003.html>（令和3年2月13日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：南部

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：リフトによる段差解消がなされている

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平18、土休18
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅におけるバリアフリー&gt;

最寄駅：岩代

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	×
2) 駅の多機能トイレ	×
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	820m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 千里の浜

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
千里の浜	【能】 巻絹	和歌山県日高郡みなべ町山内  33.77254722483922 135.29435789817015 (千里王子跡の位置)	南部駅    コミュニティバス    8分、300円    火木土のみ3便    (予約制) 岩代峠バス停    徒歩1.3km    現地

### 1. 文化財の概要

千里の浜は、みなべ観光協会によると「長さ1.3kmの美しい砂浜。熊野古道のなかでは、唯一白砂青松の浜を歩くところ」<sup>\*7</sup>である。ここは本州最大のアカウミガメの産卵地としても知られており、平成30年6月には「みなべ町千里ウミガメ館」が開館している<sup>\*8</sup>。

千里の浜は、能「巻絹」に登場する。それは、巻絹を三熊野へ運べとの勅命を受けた都の男が、旅の途中で「都の手振りなりとても。旅は心の安かるべきか。殊更これは王土の命。重荷をかくる南の國。聞くだに遠き千里の濱邊。山は苔路のさかしきを。いつかは越えん。旅の道。休らふ間もなき。心かな」と謡うシーンである。

現地までの公共交通によるアクセス手段は、週3日3便運行の予約制コミュニティバスかタクシーとなる。健脚の方は南部駅から約4.4kmを歩かれるのも良い。

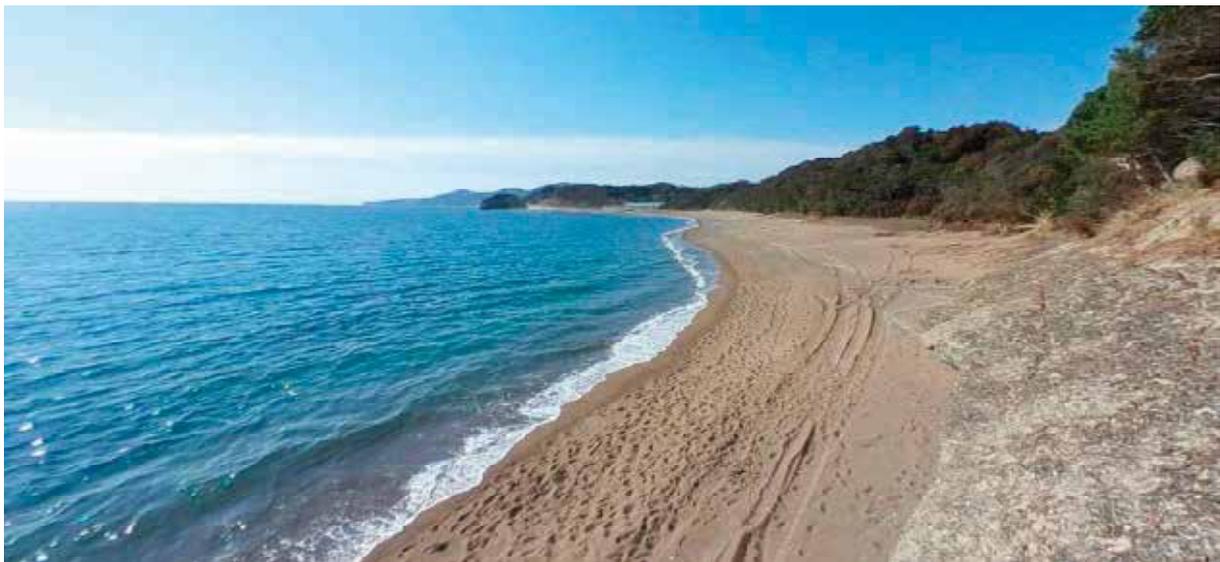


図15 千里の浜  
出典：Google Maps

\*7<https://www.minabe-kanko.jp/sightseeing/1183> (令和3年2月12日最終閲覧)

\*8平成30年6月3日付日高新聞「千里の浜にウミガメ館がオープン」  
<https://www.hidakashimpo.co.jp/news1/2018/06/post-8330.html> (令和3年2月12日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：南部

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：リフトによる段差解消がなされている

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	火木土3
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：岩代峠

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.3km
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

注：段差はないが、距離が1.3kmある

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 風風の浜

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
風風の浜	【能】 難波	和歌山県西牟婁郡白浜町 33.68525896411652 135.3548962558736	白浜駅    明光バス    10分、290円    頻発 白浜棧橋バス停 ⋮ 徒歩すぐ 現地

### 1. 文化財の概要

風風の浜は、風莫（かざなし）の浜ともいい、佐成『謡曲大観』は「拾葉抄に「南紀にいふ紀州牟婁郡風莫濱」といひ」としている。

この浜を詠んだ歌として、長意吉麻呂（ながのおきまろ）の「風莫の 浜の白波 いたづらに ここに寄せ来る 見る人なしに」（万葉集巻九）があり、白浜棧橋バス停横のタクシー乗り場にその歌碑が置かれている。歌碑前には、道路を挟んで棧橋があり、波の静かな入り江が広がっている。

風風の浜は、能「難波」に登場する。それは、当御代に使える官人が熊野に年籠もりし、春に都へ帰る道行きを、「春立つや。げにもものどけき風風の。濱の真砂も吹上の。浦伝ひして行く程に。早くも紀路の関越えて。これも都か津の国の。難波の里に着きにけり」と謡う場面である。この道行きには、熊野三山から風風の浜（今の白浜）、吹上の浦（今の和歌山市吹上）、紀路の関（今の雄ノ山峠付近）を経て難波の里（今の大阪市）へと至る様子が謡い込まれているわけである。紀南からJRきのくに線と阪和線経由で大阪に至る際には、この能「難波」の詞章を思い起こしたいものである。



図16 風風の浜（左）と万葉歌碑（右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：白浜

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：白浜栈橋

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 岩田川

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
岩田川	【能】 当麻	和歌山県西牟婁郡上富田町 岩田  33.71223827270293 135.45324719225192	紀伊田辺駅    明光バス・龍神自動車    21分、560円    平日13便、土休13便 稲葉根王子バス停    徒歩150m    現地

### 1. 文化財の概要

岩田川とは、和歌山県上富田町岩田を流れる富田川のことである。現地の案内板によると、この場所は「中世には熊野詣での水垢離場として重要な地」であった。

岩田川は、能「当麻」に登場する。それは、熊野参詣から大和の当麻寺への帰途にあったワキの念仏僧一行が、「程もなく。帰り紀の路の関越えて。こや三熊野の岩田川。波も散るなり朝日影夜晝わかぬ心地して。雲もそなたに遠かりし。二上山の麓なる。当麻の寺に着きにけり」と謡う場面である。川面が朝日を映してキラキラと輝く様子を想像しながら、ゆったりと流れる岩田川をしばし眺めていたいものである。

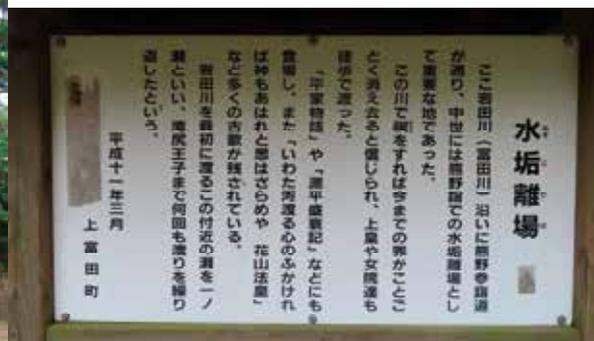


図17 岩田川（上）、水垢離場と案内板（下）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊田辺

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平13、土休13
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：稲葉根王子

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	150m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

注：目の前に駐車場はあるが、鎖が架けられている

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 真砂の荘司屋敷址

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
真砂の荘司屋敷跡	【能】 道成寺	和歌山県田辺市中辺路町真砂  33.76251331081121 135.49845590598122	紀伊田辺駅    明光バス、龍神自動車    37分、910円    平日13便、土休13便 清姫バス停    徒歩550m 現地

### 1. 文化財の概要

能「道成寺」には「昔この所にまなごの荘司といふ者あり、かの者一人の息女を持つ」とあり、その女性（清姫）が熊野参詣に来た僧（安珍）に恋をして破れ、恨み、蛇の姿となって、道成寺の鐘に隠れた安珍を焼き殺し、日高川に入水する。

清姫の父は庄司清重であり、その屋敷が「まなごの荘司」屋敷で、田辺市中辺路町真砂にある。清姫は下図のような広い敷地を持つ良家（荘司＝荘園の管理者）のお嬢様だったのである。

現地周辺には「清姫の井戸跡」「清姫の墓」等も点在している。



図18 荘司屋敷址（左）と、清姫の墓にある案内板（右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊田辺

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平13、土休13
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：清姫

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	550m
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：段差はないものの距離が550mあり、勾配がきつい

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 熊野本宮大社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
熊野本宮大社	【能】 安宅、俊寛、 正尊、誓願 寺、当麻、 檀風、難波、 鶴、飛雲、 船橋、卷絹	和歌山県田辺市本宮町本宮 33.840630752878646 135.77366640374376	紀伊田辺駅    明光バス、龍神自動車    95～131分、2100円    平日7便、土休7便 本宮大社前バス停    徒歩300m 現地  または 新宮駅    明光バス、奈良交通、 熊野御坊南海バス    53～81分、1560円    平日14便、土休14便 本宮大社前バス停    徒歩300m 現地

### 1. 文化財の概要

熊野本宮大社は旧官幣大社で、主祭神は家津美御子大神(けつみみこのおおかみ)である。日本大百科全書によると、11世紀末には熊野速玉大社・熊野那智大社とともに熊野三山と呼ばれ、白河上皇の熊野詣で以降、「蟻の熊野詣で」と呼ばれるほど多数の参詣者を集めた。

熊野本宮大社は、能の11もの曲に、熊野三山を示す「三熊野」「三つの山」「熊野三所」「三所権現」として登場するほか、「熊野権現」や「本宮証誠殿」としても登場する。



図19 熊野本宮大社神殿（上左）、  
車椅子通路の案内（上右）、案内板  
（下）  
注：真ん中の神殿が御本社の証誠殿である

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊田辺、新宮

評価項目	評価	
	紀伊田辺	新宮
1) 駅構内の段差の解消	○	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○	○
5) 多言語交通案内	○	○
6) 多機能トイレ	○	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○	×
8) 地図等での二次交通への案内	○	○
9) 多言語での二次交通への案内	○	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	田辺から	新宮から
1) 便数	平7、土休7	平14、土休14
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	○
5) 車内多言語案内	○	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：本宮大社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	300m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 音無天神 音無の梅 音無川

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
音無天神 音無の梅 および 音無川	【能】 卷絹	和歌山県田辺市本宮町本宮 33.83444508005184 135.7743908197733 (音無天神の位置)	紀伊田辺駅    明光バス、龍神自動車 95～131分、2100円    平日7便、土休7便 本宮大社前バス停 ⋮ 徒歩400m 現地
	【狂言】 名取川	33.83450795523382 135.77284550416937 (音無の梅の位置)	または 新宮駅    明光バス、奈良交通、 熊野御坊南海バス 53～81分、1560円    平日14便、土休14便 本宮大社前バス停 ⋮ 徒歩400m 現地
		33.834359876373846 135.77313804213495 (音無川の位置)	

1. 文化財の概要 ※「大斎原前」バス停下車も可だが通過便あり
- 音無天神は、熊野本宮大社の末社であり、現在では大斎原の石祠に祀られている。現地の説明板によると、明治22(1889)年に起こった熊野川大洪水により、中社・下社や、音無天神などの摂末社が倒壊したため、跡地に二基の石祠が祀られたものである。
- 能「卷絹」は、時の帝の命を受けた勅使が、熊野で全国から奉納される卷絹を受け取ろうとしていたところ、都からの卷絹だけがまだ届かない。それは、都からの使者が熊野到着後、「まずまず音無の天神へ参らばやと思ひ候。や。冬梅の匂ひの聞こえ候。いづくにか候らん。げにこれなる梅にて候。この梅を見て何となく思ひ連ねて候」と、音無天神の梅の香りに心惹かれて和歌を詠んでいたためであった、という場面から始まる。
- 和歌を詠み終えた使者は勅使のもとへ卷絹を届けに行くが、「何とて遅なはりたるぞ」と叱責され、縛り上げられてしまう。そこに音無天神の神霊が巫女に憑依して現れ、「なうなうその下人をば何とて縛め給ふぞ。その者は昨日音無の天神にて。一首の歌を詠みわれに手向けし者なれば・・・その縄解け」と、縄を解くよう勅使に命じるのである。
- 音無の梅は、大斎原から音無川を渡ってすぐの場所にあり、駒札も設置されている。その音無川は狂言「名取川」に「伊勢の国にては、天照大神の住給ふ、御裳裾川もありやな、熊野なる、おとなし川の瀬々には、権現御影をうつし給へり」と謡われている。

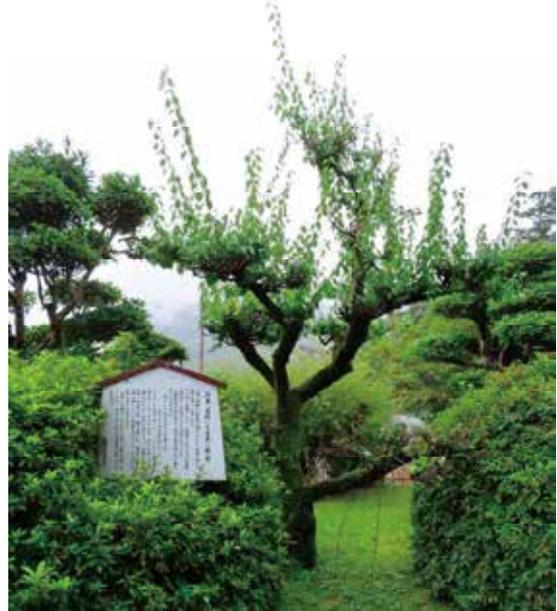


図20 大斎原の石祠（左）、音無の梅（右）  
注：二基の石祠のうち、右側に音無天神が祀られている

出典：左は熊野本宮大社サイト <http://www.hongutaisha.jp/worship/>（令和3年2月8日最終閲覧）より転載、右は辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊田辺、新宮

評価項目	評価	
	紀伊田辺	新宮
1) 駅構内の段差の解消	○	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○	○
5) 多言語交通案内	○	○
6) 多機能トイレ	○	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○	×
8) 地図等での二次交通への案内	○	○
9) 多言語での二次交通への案内	○	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	田辺から	新宮から
1) 便数	平7、土休7	平14、土休14
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	○
5) 車内多言語案内	○	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：本宮大社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	400m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：音無の梅の真横に障害者用スペース付の駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 熊野速玉大社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
熊野速玉大社	【能】 安宅、俊寛、 正尊、誓願 寺、当麻、 檀風、難波、 鶴、飛雲、 船橋、卷絹	和歌山県新宮市新宮1番地 33.732185316655574 135.98354370807192	新宮駅 熊野御坊南海バス、 奈良交通、明光バス、 三重交通 4分、200円 頻発 速玉大社前バス停 ： 徒歩380m 現地

以上の他、新宮駅から熊野御坊南海バス市内線「ふれあいばす」で8分、権現前バス停下車、徒歩150m、平日7便、土休6便、200円

### 1. 文化財の概要

熊野速玉大社は旧官幣大社で、主祭神は熊野速玉大神（くまのはやたまのおおかみ（いざなぎのみこと）・熊野夫須美大神（くまのふすみのおおみかみ（いざなみのみこと））である。熊野三山協議会の説明<sup>\*9</sup>によると、景行天皇58年（西暦128年）に、熊野三所権現が元宮である神倉山から遷座し、神倉神社の「旧宮」に対して「新宮」と号した。

境内の建物には、目にも鮮やかな朱色が使われている。「熊野速玉大社のナギ」が国の史跡名勝天然記念物に指定されているほか、「新宮の速玉祭・御燈祭り」が国の重要無形文化財となっている。

熊野速玉大社は、能の11もの曲に、熊野三山を示す「三熊野」「三つの山」「熊野三所」「三所権現」として登場するほか、「新宮薬師如来」としても登場する。これらのうち、能「檀風」は、佐渡に流された日野資朝の子梅若が、都今熊野榎の木の坊の帥阿闍梨（そつのあじやり）の助力を得て、父の敵討ちをしたのち、熊野権現の加護で佐渡から無事に都へ帰るというストーリーである。その中に「新宮薬師如来の。浄瑠璃浄土は東にて。東風吹く風となし給ふ」との詞章があり、佐渡から都へ向けた東風が吹いたのは新宮薬師如来（熊野速玉大社）のご加護であるという内容になっている。

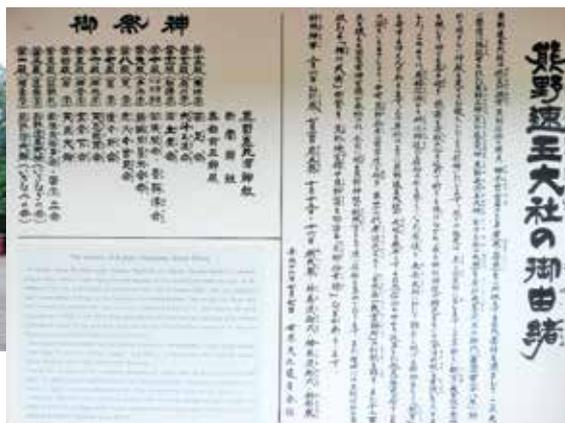


図21 熊野速玉大社（左）と案内板（右）

出典：辻本撮影

\*9熊野三山協議会「熊野速玉大社 御由緒」 <http://kumano-sanzan.jp/hayatama/yuisyo.html>（令和3年2月13日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：新宮

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：速玉大社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	380m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 熊野那智大社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
熊野那智大社	【能】 安宅、安達原 (黒塚)、 俊寛、正尊、 誓願寺、 当麻、檀風、 難波、鶴、 飛雲、船橋、 卷絹	和歌山県東牟婁郡那智勝浦 町那智山25  33.66869273621947 135.89005590612004	紀伊勝浦駅    熊野御坊南海バス 26分、630円    平日18便、土休18便 那智山バス停    徒歩500m 現地

### 1. 文化財の概要

熊野那智大社は旧官幣大社で、主祭神は熊野夫須美大神（くまのふすみおおみかみ（いざなみのみこと））である。公式サイト\*10によると、紀元前662年に、神日本磐余彦命（かむやまといわれひこのみこと、のちの神武天皇）が現在の那智の浜に上陸し、光り輝く山を見つけ、那智御瀧を探り当てたのが同社の起源となっている。

熊野那智大社の第一殿（滝宮）、第二殿（証誠殿）、第三殿（中御前）、第四殿（西御前）、第五殿（若宮）、第六殿（八社殿）、御県彦社、鈴門及び瑞垣は、いずれも国の重要文化財に指定されている。

熊野速玉大社は、能の12もの曲に、熊野三山を示す「三熊野」「三つの山」「熊野三所」「三所権現」として登場するほか、「わが本山」「那智の東光坊」（熊野那智大社の坊名）としても登場する。これらのうち、能「安達原（黒塚）」のワキは東光坊祐慶という阿闍梨（熊野山伏）となっている。

バス停「那智山」からの距離は500mであるが、かなりの急坂と階段を伴う。体力などに自信がない場合は、タクシー等で神社防災道路（通行料800円）を経由して社殿附近まで乗り付けるのが良い。



図22 重要文化財の熊野那智大社社殿（左）と熊野那智大社の案内板（右）  
出典：辻本撮影

\*10熊野那智大社「熊野那智大社について」 <https://kumanonachitaisha.or.jp/prestige/>（令和3年2月13日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊勝浦

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平18、土休18
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：那智山

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	500m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 飛龍権現

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
飛龍権現	【能】 壇風	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山1  33.67373576279689 135.88831024430013	御坊駅    熊野御坊南海バス 24分、630円    平日18便、土休18便 那智の滝バス停    徒歩180m    現地

### 1. 文化財の概要

飛龍権現は、熊野那智大社の別宮である。その御神体は那智大滝（なちのおおたき）である。この滝は落差133mで、国の名勝であり、世界遺産でもある。また、那智大滝が流れ出る林を那智原始林といい、国の天然記念物に指定されている。

飛龍権現が登場するのは能「壇風」である。この曲は、熊野速玉大社の説明の際に述べたとおり、三熊野のありがたいお慈悲に感謝する内容となっていて、飛龍権現は「さてまた飛龍権現は。波路に飛んで影向す。滝本の千手観音は。二十八部衆の。風変船を早めたり」の部分に登場する。つまり、飛龍権現が波路を飛んで現れ、その本地である滝本の千手観音が、二十八部衆を率いて風を送り、船足をますます速めた、という内容である。

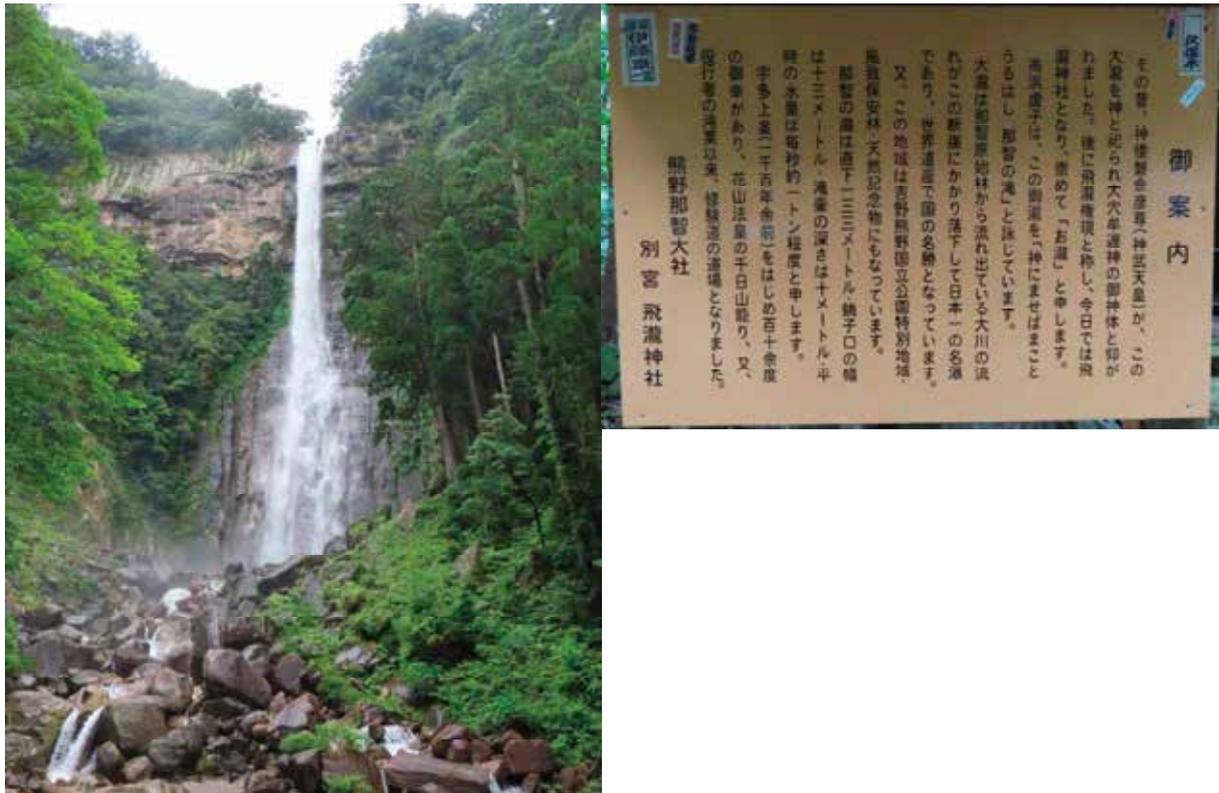


図23 飛龍権現（左）と案内板（右）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：紀伊勝浦

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平18、土休18
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：那智の滝前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	180m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 潮岬

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
潮岬	【能】 安達原 (黒塚)  注：観世流の 名称は安達 原、他流は黒 塚	和歌山県東牟婁郡串本町潮 岬  33.43655084220406 135.7621941975696 (本州最南端の碑の位置)	串本駅    コミュニティバス 17分、200円 平日11便、土休15便 または くしもと観光周遊バス 15分、500円 平日4便、土休4便 潮岬観光タワーバス停    徒歩すぐ    現地

### 1. 文化財の概要

能「安達原（黒塚）」のワキである那智東光坊の阿闍梨祐慶が、同行者の山伏とともに「わが本山を立ち出でて。分け行く末は紀の路潟塩崎の浦をさし過ぎて。錦の濱の、をりをりは猶しをり行く旅衣。日も重なれば程もなく。名にのみ聞きし陸奥の。安達ヶ原に着きにけり」と謡う中に名前が見える「塩崎の浦」とは、潮岬のことである。

現在の潮岬は、本州最南端の地として有名であり、灯台や観光タワー、芝生広場などの観光資源が集まっている。那智山を出て福島県の安達ヶ原に向かおうとするワキ一行が、なぜわざわざ紀伊半島を西に回るルートを取ったのか？そんなことを考えながら雄大な太平洋を眺めるのも悪くない。



図24 能「安達原（黒塚）」のワキ一行が通った潮岬

出典：Google Maps

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：串本

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	コミバス	観光周遊バス
1) 便数	平11、土休15	平4、土休4
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	×	○
4) 車内の視覚表示	×	○
5) 車内多言語案内	×	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：潮岬観光タワー

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：隣接のジオパークセンターに障害者用スペース付駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 錦の浜

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
錦の浜	【能】 安達原 (黒塚)  注：観世流の 名称は安達 原、他流は黒 塚	和歌山県東牟婁郡串本町二 色  33.4819572148667 135.76665764322325	串本駅    コミュニティバス    10分、200円    平日6便、土休6便 二色バス停 ! 徒歩100m 現地

### 1. 文化財の概要

「わが本山を立ちい出て。分け行く末は紀の路がた。塩崎の浦をさし過ぎて。錦の浜の折々は」(能「安達原(黒塚)」。ここに出てくる「塩崎の浦」とは前述のように潮岬のことであるが、「錦の浜」とはどこであろうか。佐成『謡曲大観』は「塩崎の磯続きにあり、二色とも書く」として和歌山県串本町二色説を取っている。しかし小学館『謡曲集』と岩波書店『謡曲集』は、「紀伊半島の熊野灘に面した東海岸の地名」であるとして、三重県大紀町錦だと言っている。

「わが本山」(那智山) から出てきた人が西へ歩いて潮岬を通り、わざわざ180度東を向いて三重県方面へ歩いて行くことは考えにくいことから、「錦の浜」とは串本町二色であると筆者は考える。



図25 錦の浜  
出典：Google ストリートビュー

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：串本

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平6、土休6
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：二色

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	100m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×



## 5.4 五條・吉野の 能楽関連文化財

## 葛城山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
葛城山	【能】 花月、葛城、 鞍馬天狗、 竜田、谷行、 土蜘蛛、 定家、野守、 雲雀山	奈良県御所市櫛羅 34.456209450897205 135.68223400744444	近鉄御所駅 奈良交通 19分、300円 平日10便、土休10便 (冬季は減便) 葛城ロープウェイ前バス停 ： 徒歩すぐ 葛城登山口 葛城山ロープウェイ 6分、950円 平日16便、土休20便 葛城山上 ： 徒歩600m 現地

## 1. 文化財の概要

葛城山<sup>\*11</sup>は、大和と河内の国境にそびえる標高959mの山である。この山は7世紀末に役小角が行法を行った地とされ、修験道の霊場となっている。現在では眺望の良さや5月のツツジが有名であり、ロープウェイで山頂付近まで楽に上がることができる。

葛城山は「土蜘蛛」ほか9曲もの能に登場する。それらのうち能「葛城」は、まさにこの葛城山を舞台とする曲である。ワキの羽黒山伏が冒頭で「急ぎ候間、程なく葛城山に着きて候。あら笑止や。又雪の降り来たりて候。これなる木陰に立ち寄りばやと思ひ候」と語り、中盤では地が「標結ふ。葛城山に降る雪は。間なく時なく。思ほゆるかなと詠む歌の。言の葉添えて大和舞の袖の雪もふるき世の。よそにのみ。見し白雲や高間山の嶺の柴屋の夕煙松が枝添えて、焚かうよ」と謡うように、能「葛城」は「雪に閉ざされる葛城山を舞台にした、幻想的な雪の能」<sup>\*12</sup>となっている。

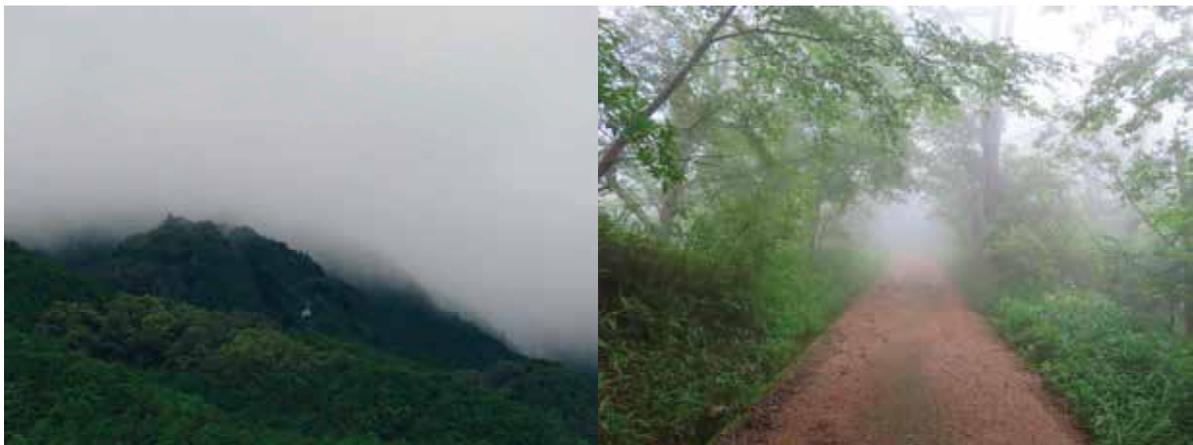


図26 葛城山とロープウェイ（左）、幻想的な葛城山上（右）

出典：辻本撮影

\*11同名の山が和泉山脈の主峰となっており、一方を大和葛城山、他方を和泉葛城山と呼び分けることもある。

\*12the能com演目事典：葛城より引用 [https://www.the-noh.com/jp/plays/data/program\\_058.html](https://www.the-noh.com/jp/plays/data/program_058.html)（令和3年2月11日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：近鉄御所

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	△
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：多言語表示だが運行表示はなされていない。多機能トイレは改札外にある

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	路線バス	ロープウェイ
1) 便数	平10、土休10	平16、土休20
2) 車いす対応車両	○	○
3) 車内の音声案内	○	○
4) 車内の視覚表示	○	×
5) 車内多言語案内	○	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄駅：葛城山上

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	×
2) 駅の多機能トイレ	×
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	600m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 金剛山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
金剛山	【能】 花月、葛城、 鞍馬天狗、 小袖曾我、 代主、谷行、 花筐、雲雀山	奈良県御所市高天 34.41996295108343 135.67286992957582	河内長野駅    南海バス    28分、480円    平日10便、土休29便 金剛登山口バス停 ⋮ 徒歩3km 現地

他に富田林駅からの金剛自動車あり。平日16便、土休23便、34分、540円

### 1. 文化財の概要

金剛山地の主峰である金剛山は、標高1125mに達し、能の8つの曲に「高間の山」、「高間山」、「金剛乃峰」、「高間乃山」として登場する。吉野山や雲雀山をはじめ、周辺各地から遠望できる秀麗な山で、大阪府内からのアクセスが良好なため登山者が非常に多い。

山頂附近への村営ロープウエーがあるが、令和3年現在、長期運休中である。

なお大阪府側の「金剛登山口」バス停からの登山道のひとつである「千早本道」の途中には、能「楠露」に登場する千早城跡（千早神社）がある。



図27 吉野の高城山から遠望する金剛山と葛城山（上）、休止中のロープウエー（下左）、登山道の途中にある千早城跡（千早神社）（下右） 出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：河内長野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平10、土休29
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：金剛登山口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	3km
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 葛城坐一言主神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
葛城坐一言主神社	【能】 土蜘蛛、 紅葉狩、 船橋、	奈良県御所市森脇432 34.44555212642536 135.71181426147513	近鉄御所駅    コミュニティバス 20分、100円    平日3便、土休3便 森脇バス停    徒歩300m    現地

他に近鉄御所駅から奈良交通(6分、250円、平日12便、土休12便)で宮戸橋下車徒歩2km

### 1. 文化財の概要

葛城坐一言主神社(かつらぎにいますひとことぬしじんじゃ)は、葛城一言主神社、葛城の大神、いちごんさんとも呼ばれ、全国各地の一言主神社の総本社である。この神社の鳥居前には、能「土蜘蛛」に登場する「蜘蛛塚」があって、境内の駒札がその由来を教えてくれる。なお、この神社の前を通っている葛城古道<sup>\*13</sup>は、案内標識類が充実しており、快適に散策できる。



図28 葛城坐一言主神社拝殿(上左)、能「土蜘蛛」との関係を示す駒札(上右) 蜘蛛塚(下左)、充実している葛城古道の案内標識類(下右) 出典：辻本撮影

\*13モデルコースは奈良県観光公式サイト等にある。 [http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/18course/09naratabi-course/02west\\_area/j0akiaoyce/1day/](http://yamatoji.nara-kankou.or.jp/18course/09naratabi-course/02west_area/j0akiaoyce/1day/) (令和3年2月11日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：近鉄御所

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	△
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：多言語表示だが運行表示はなされていない。多機能トイレは改札外にある

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平3、土休3
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

注：車両自体はノンステップだが、ルートに山間部が含まれるため車いすには対応せず

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：森脇

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：神社入り口に多言語案内板あり

## 鴨都波神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
鴨都波神社	【能】 代主	奈良県御所市宮前町514番地  34.46056337933258 135.7328491625073	近鉄御所駅    奈良交通    2分、190円    平日22便、土休19便 御所済生会病院前バス停    徒歩すぐ    現地

他に近鉄御所駅から徒歩500m

### 1. 文化財の概要

鴨都波（かもつば）神社は、葛城の明神とも呼ばれ、大国主命の子である事代主神を主祭神としている。

能「代主」の舞台は、この葛城の明神の社前である。そのため、「代主」には「葛城加茂」や「葛城鴨」という異称がある。

「代主」のワキは京都の賀茂神社の神職であり、「和州葛城の明神は。当社御一体の御事なれども。未だ参詣申さず候程に」という理由で、この葛城の明神に向かう。ワキの神職が葛城の明神に到着し、卯の花が今を盛りと咲きそろふ様子に感心していると、シテ（事代主の神霊）が現れ、葛城の明神と京都の賀茂神社との関係や神徳を述べ、舞を舞い、御代を言祝ぐ、というストーリーになっている。

現在の鴨都波神社の境内に真っ白な卯の花はないようであるが、事代主神が「卯月。卯の花の。雪を廻らす舞の袖。ふるき大和舞拍子を揃えて。面白や」と言いつつ、興に乗じて神舞を舞う様子を想像しながら参拝したい。

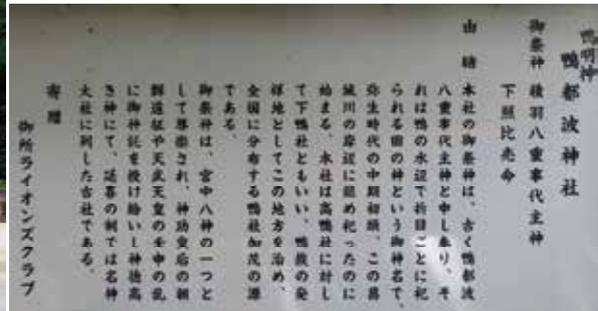


図29 鴨都波神社（左）と案内板（右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：近鉄御所

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	△
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：多言語表示だが運行表示はなされていない。多機能トイレは改札外にある

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平22、土休19
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：御所済生会病院前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 高天の原

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
高天の原	【能】 葛城	奈良県御所市北窪158  34.41809692481757 135.69594095061768 (高天彦神社の位置)	近鉄御所駅    コミュニティバス    25分、100円    平日3便、土休3便 高天口バス停    徒歩1km    現地

### 1. 文化財の概要

高天の原は、金剛山の東山麓にある台地である。現地の案内板によると、同地に鎮座する高天彦神社の御祭神である高見産霊命（たかみむすびのみこと）が天孫降臨に深く関わった高天原の神であるため、同地にはいまでも高天原伝説が傳承されているのだという。

能「葛城」には、「降る雪の。栗木綿花（しもとゆふはな）の。白和幣（しろにぎて）。高天の原の磐戸の舞。天の香具山も向ひに見えたり。月白く雪白く、いづれも白妙の。けしきなれども」という、最終盤の場面で登場する。この曲にあるとおり、高天の原から「高天」バス停に下る道では、大和三山を遠望することができる。

高天彦神社前に「高天原旧跡地」の石碑があるほか、そこから700m離れた高天寺橋本院駐車場にも「史跡高天原」の石碑がある。この地域一帯が高天の原だと理解すれば良い。



図30 高天の原（上左）と、高天の原付近から遠望する大和三山（上右）  
高天彦神社前の高天原旧跡地石碑（下左）、高天彦神社（下右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：近鉄御所

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	△
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：多言語表示だが運行表示はなされていない。多機能トイレは改札外にある

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平3、土休3
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

注：車両自体はノンステップだが、ルートに山間部が含まれるため車いすには対応せず

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：高天口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1km
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：段差はないが、長い急坂である

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 高天寺橋本院

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
高天寺橋本院	【能】 白楽天  【狂言】 鶯	奈良県御所市高天350  34.422505032502094 135.70072169824948	近鉄御所駅    コミュニティバス    25分、100円    平日3便、土休3便 高天口バス停    徒歩1.3km 現地

### 1. 文化財の概要

能「白楽天」や狂言「鶯」に登場する「高天の寺」は、高天寺のことである。この寺は、「高天寺橋本院縁起」<sup>\*14</sup>によると、養老2(718)年に金剛山登拝のために訪れた行基菩薩が靈気を感じて建立した精舎が始まりという歴史ある寺で、孝謙天皇によって鑑真和上が住職に任命されるなど権威を誇った。しかしながら南北朝時代に北朝方の焼き討ちにあい、以後350年あまり衰亡していたものを、延宝5(1677)年に高天寺の一子院である橋本院として再興され、現在に至っている。

能「白楽天」には、「そもそも鶯の。歌を詠みたる證歌には。孝謙天皇の御宇かとよ。大和の国。高天の寺に住む人の。式年の春の頃。軒端の梅に鶯の。来りて鳴く声を聞けば。初陽毎朝来(しょうまいちょうらい)。不遭還本栖(ふそうげんぼんせい)と鳴く。文字に写してこれを見れば。三十一文字の。詠歌の言葉なりけり。初陽(はつはる)の。朝毎(あしたごと)には来れども。遭はでぞ還る。本の栖(すみか)に」として、わが国は生きとし生けるものすべてが歌を詠む素晴らしい国であることが述べられている。

狂言「鶯」には、「昔大和の国高間の寺に梅若殿と申す少人の在しが、容(かた)ち人に優れ美しくましませば・・・十六歳の春の頃、身を空敷成給ふ」が、死後は鶯になって寺の軒端の梅に飛来し、「初春の、あしたごとには来たれども、逢はでぞかへる元の住家に」と詠じたという故事が出てくる。

葛城坐一言主神社から葛城古道をしばらく歩いて行くと、途中から登山道のような急坂となり、上りきったところがいきなりぱっと開けて高天寺橋本院境内となる。下図の写真がその様子であるが、このような場所を別天地というのであろうか。天国に上って来たのかと感ずるくらいの美しさであった。



図31 美しい高天寺橋本院の境内(左)、高天寺橋本院観音堂(右)  
出典：辻本撮影

\*14<https://takamadera.jimdofree.com> (令和3年2月11日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：近鉄御所

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	△
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

注：多言語表示だが運行表示はなされていない。多機能トイレは改札外にある

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平3、土休3
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	×

注：車両自体はノンステップだが、ルートに山間部が含まれるため車いすには対応せず

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：高天口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.3km
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：段差はないが、長い急坂である

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 蔵王権現

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
蔵王権現	【能】 嵐山、飛鳥川、国栖	奈良県吉野郡吉野町吉野山 2498  34.36838612219203 135.85873069315093	吉野駅(ケーブル千本口駅) 金～月ロープウェイ 火～木代行バス 3～10分、450円 ロープウェイは頻発 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 吉野大峯ケーブル自動車 2分、170円、 平日運休、土休5便 (冬季運休) 金峯山寺前バス停 ： 徒歩すぐ 現地

注：観桜期は大幅に増便される  
吉野山駅から徒歩600m

### 1. 文化財の概要

吉野山の金峯山寺には国宝の蔵王堂があり、その中に御本尊として重要文化財の金剛蔵王大権現三体（中尊・釈迦如来、左尊・弥勒菩薩、右尊・千手観音菩薩）が祀られている。蔵王権現は、ブリタニカ国際大百科事典によると「金剛蔵王菩薩ともいう。修験道信仰の総主」で、「役行者が金峯山上で感得したと伝えられている」。

蔵王権現は、能の3つの曲に登場する。これらのうち、能「嵐山」は、そのクライマックスにあたるシーンの詞章が「不思議や南の方より吹きくる風の。異香薫じて瑞雲たなびき。金色の光輝き渡るは。蔵王権現の来現かや。・・・(中略)・・・悪魔降伏の青蓮のまなじりに。光明を放つて。国土を照らし。衆生を守る。誓を現わし。子守勝手。蔵王権現一体分身同体異名の姿を見せて。おのおの嵐の山によじ登り。花にたわむれ梢にかけつて。さながらここも黄金の峰の。光も輝く千本の桜。光も輝く千本の桜の。栄ゆく春こそ。久しけれ」となっている。また能「飛鳥川」には「母御を行方なく失ひ給ひ御嘆き候程に。我等御供申し御祈りの為。昨日三吉野へ参籠申し。唯今都へ上り候」との詞章があるが、ここに言う「三吉野へ参籠」とは吉野の金峯山寺蔵王堂にしばらく籠もるという意味である。

吉野山駅からバスも出ているが、距離が600m程度のため、重要文化財「銅鳥居」などを見学しながら徒歩で向かうこともできる。ただし吉野山駅と蔵王堂の標高差は約50mある。



図32 蔵王堂（左）と金剛蔵王大権現三体（右）  
出典：左は辻本撮影 右は金峯山寺パンフレットより転載

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 金峯山寺前)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：金峯山寺前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	○
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 勝手神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
勝手神社	【能】 嵐山、国栖、 二人静	奈良県吉野郡吉野町吉野山 2354  34.36461020223299 135.86250925323404	吉野駅(ケーブル千本口駅) 金～月ロープウェイ 火～木代行バス 3～10分、450円 ロープウェイは頻発 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 吉野大峯ケーブル自動車 5分、170円、 平日運休、土休5便 (冬季運休) 勝手神社前バス停 ： 徒歩すぐ 現地

注：観桜期は大幅に増便される  
吉野山駅から徒歩1.1km

### 1. 文化財の概要

勝手神社は、残念ながら平成13年9月27日に不審火で消失した。現在、ご神体は吉水神社に仮遷座されている。復興のための寄附も吉水神社で受け付けているとのことである。

勝手神社は、「勝手神社」「勝手の神」「勝手八所」「三吉野勝手」などとして能の3つの曲に登場する。これらのうち能「二人静」は、シテが静御前、ワキが勝手神社の神職であり、静御前とその霊の乗り移った菜摘女が勝手神社で相舞をする場面が見所となっている。

境内には、捕らえられた静御前が舞をさせられた「舞塚」がある。



図33 勝手神社境内の舞塚（上左）、勝手神社の案内板（上右）、拝殿等の跡地（下左）、再建のための寄附募集の看板に掲載された在りし日の拝殿（下右）

出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 勝手神社前)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：勝手神社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	△
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：案内板に静御前の故事等記載あるが、能「二人静」そのものに関する記述はない

## 袖振山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
袖振山	【能】 吉野天人	奈良県吉野郡吉野町吉野山 2328-1  34.36433182843455 135.86253774907203	吉野駅(ケーブル千本口駅) ┆ 金～月ロープウェイ ┆ 火～木代行バス ┆ 3～10分、450円 ┆ ロープウェイは頻発 ┆ 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 ┆ 吉野大峯ケーブル自動車 ┆ 5分、170円、 ┆ 平日運休、土休5便 ┆ (冬季運休) 勝手神社前バス停 ┆ 徒歩70m 現地

注：観桜期は大幅に増便される  
吉野山駅から徒歩1.2km

### 1. 文化財の概要

袖振山は、勝手神社裏手の急坂を上ったところにある。この山は、吉野ビクターズビューロー<sup>\*15</sup>によると、大海人皇子が奏でる琴の音に合わせて、天女が袖をひるがえして舞ったという美しい伝説で知られているところである。

能「吉野天人」には、家に帰ることも忘れて花を眺めていたシテの女（天人の化身）が、不審に思った男に問われて「真はわれは天人なるが。花に引かれて来りたり。今宵はここに旅居して。信心を致し給ふならば。その古の五節の舞。小忌(おみ)の衣の羽袖を返し。月の夜遊を見せ申さん。暫くここに待ち給へ」と言って消え失せるシーンがある。このほかに能「吉野天人」には、美しい天人が琵琶や琴、和琴、笙、箏、鉦鼓、羯鼓、糸竹の音楽に乗り、春風に羽袖を翻し、花に戯れながら舞う様子も描かれている。そんな光景を想起できれば最高であるが、現地には「袖振山」と書かれた石碑のみが寂しく置かれているのみである。



図34 袖振山

出典：辻本撮影

\*15吉野ビクターズビューロー「勝手神社・袖振山」 <https://yoshino-kankou.jp/spot/temple/000023.html> (令和3年2月15日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 勝手神社前)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：勝手神社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	70m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	△
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：近接する勝手神社の案内板に名前あり。現地には「袖振山」の石柱のみあり

## 花矢倉

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
花矢倉	【能】 忠信	奈良県吉野郡吉野町吉野山 1712  34.355853341775116 135.87209376640445	吉野駅(ケーブル千本口駅) 金～月ロープウェイ 火～木代行バス 3～10分、450円 ロープウェイは頻発 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 吉野大峯ケーブル自動車 20分、500円、 平日運休、土休5便 (冬季運休) 奥千本口バス停 ： 徒歩1.5km 現地

注：観桜期は大幅に増便される。吉野山駅から徒歩2.9km

### 1. 文化財の概要

花矢倉は、吉野町公式サイトが「吉野一の展望台」\*16とするほどの眺望を誇る場所で、下千本、中千本、蔵王堂、金剛山、葛城山などが一望の下である。紀友則の歌に「みよし野の山辺に咲ける 桜花 雪かとのみぞ あやまたれける」(古今集60)があるが、花矢倉から見下ろす桜、桜はまさに一面の雪であり、霞であり、雲である。

花矢倉は、佐藤忠信が源義経を守って奮戦した地として知られている。能「忠信」には、源頼朝の命令で義経を討ちにきた僧兵に対し、忠信が「あらはかばかしや忝くも。我が君に思ひかからんとや。よしまづ戦の試に。此矢一条受けて見よと。高櫓(たかやぐら)に走りあがり。中差取つてうちつがひ。よつ引いて放つ矢に。真先かけたる武者あまた。一矢にどうど転べば。目を驚かし肝をけして。一度にどつとぞ褒めたりける。刀を抜き持ちて。弓手の脇より馬手の脇へ。一文字に切るとぞ見えしが虚腹切つて。櫓より後の谷にぞころび落つ」というクライマックスがある。ここにいう「高櫓」は花矢倉にあった物見の建物で、忠信はそこへ走り上がって弓矢で奮戦し、敵を感嘆させた後、切腹するかと見せかけて花矢倉背後の谷へと転び落ち、追っ手を振り切って都へ向かったのである。



図35 花矢倉の碑(左)と花矢倉からの眺望(右)  
出典：辻本撮影

\*16吉野町「花矢倉」 <http://www.town.yoshino.nara.jp/kanko-event/meisho-kanko/shisetsu/yoshinoyama/hanayagura.html> (令和3年2月17日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 奥千本口)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：奥千本口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.5km
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 吉野水分神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
吉野水分神社	【能】 嵐山、国栖	奈良県吉野郡吉野町吉野山 1612  34.3539855852452 135.87299932990308	吉野駅(ケーブル千本口駅) 金～月ロープウェイ 火～木代行バス 3～10分、450円 ロープウェイは頻発 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 吉野大峯ケーブル自動車 20分、500円、 平日運休、土休5便 (冬季運休) 奥千本口バス停 ： 徒歩1.35km 現地

注：観桜期は大幅に増便される。吉野山駅から徒歩3.2km

### 1. 文化財の概要

吉野水分神社の御祭神は天之水分（あめのみくまり）大神である。「みくまり」が「みこもり」と転訛して、子守宮や子守さんと呼ばれ、子授けや安産、子護りの御利益がある。木造玉依姫命坐像が国宝に指定されているほか、社殿6棟と木造十二神将立像、木造女神坐像（伝木花咲耶姫）、木造男神坐像（伝鷹飼及犬飼）が国の重要文化財に指定されている。平成16年には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成要素として登録されている。また、重要文化財級の社殿群に囲まれて咲くシダレザクラは実に見事である。

吉野水分神社は、「木守」として能の2曲に登場する。これらのうち、能「嵐山」には、ワキの勅使が「そも嵐山の千本の櫻の。神木たるべき謂れはいかに」と問うと、シテの花守の尉（実は木守の神霊）が「げに御不審は御理（おんことわり）。名に負ふ吉野の千本の櫻を。移し置かれしその故に。人こそ知らね折折は。木守勝手の神ともに。この花に影向なるものを」と答える場面がある。つまり、京都の嵐山の桜は吉野の桜を移植したものであるため、吉野の木守（吉野水分神社）と勝手（勝手神社）の神が折々嵐山へ現れるのです、という意味である。



図36 吉野水分神社（左）と案内板（右）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 奥千本口)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：奥千本口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅が多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.35km
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 青根が峰

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
青根が峰	【能】 嵐山	奈良県吉野郡吉野町吉野山  34.34142847665887 135.88802485625288	吉野駅(ケーブル千本口駅) 金～月ロープウェイ 火～木代行バス 3～10分、450円 ロープウェイは頻発 代行バスは9便 ケーブル吉野山駅 吉野大峯ケーブル自動車 20分、500円、 平日運休、土休5便 (冬季運休) 奥千本口バス停 ： 徒歩1.4km 現地

注：観桜期は大幅に増便される

### 1. 文化財の概要

青根が峰は吉野山の最高峰で、その標高は858mである。この山は奥千本のさらに奥にあたり、半径1kmの範囲に金峯神社、西行庵、苔清水などの観光資源がある。

能「嵐山」には、後半の「三吉野の。千本の花の種殖えて。嵐山あらたなる神遊びめでたき。色々の。花こそまじれ白雪の。木守勝手の・恵みなれや松の色。青根が峯ここに。小倉山も見えたり」の中に登場する。能「嵐山」は、桜で有名な京都の嵐山が舞台であるが、この詞章にもあるように、実はその桜は吉野から移植したものである。このことと関連させて、ここでは、(嵐山から桂川を挟んだ対岸に)吉野の青根が峰に似た小倉山が見える、と謡っているわけである。下図のように、確かに両山の形は似ているとも言える。



図37 吉野山奥千本から望む青根が峰(左)  
嵯峨野から望む京都の小倉山(右)

出典：左は辻本撮影、右は「すさまじきもの」<http://saigyo.sakura.ne.jp/ogurayama.html>  
(令和3年2月14日最終閲覧)より転載

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	×
9) 多言語での二次交通への案内	×

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価	
	ロープウェイ	路線バス (吉野山駅～ 奥千本口)
1) 便数	頻発(注)	平0、土休5
2) 車いす対応車両	×	×
3) 車内の音声案内	○	×
4) 車内の視覚表示	×	×
5) 車内多言語案内	×	×

注：火～木は代行バスで1日9便の運行となる

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：奥千本口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

注：バス停付近の「紀伊山地の霊場と参詣道」日英案内板に青根が峰の記載あり

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.4km
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 妹背山 妹背の中川

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
妹背山 および 妹背の中川	妹背の山 【能】 弱法師  妹背の中川 【能】 錦木、船橋	奈良県吉野郡吉野町河原屋 および同飯貝  34.392522429212875 135.86941930388332 (妹背大橋の位置)	大和上市    コミュニティバス 8分、200円 平日14便、土曜7便、 日祝4便 河原屋バス停    徒歩すぐ 現地

### 1. 文化財の概要

吉野町に「妹山」と「背山」が仲良く向かい合っている場所があり、両山をあわせて「妹背山」、両山の間を流れる吉野川を「妹背の中川」という。「妹背」とは夫婦や兄妹、姉弟のことである。妹が女性側、背が男性側である。能「高砂」には「山川万里を隔つれども。互ひに通ふ心遣ひの。妹背の道は遠からず」という詞章があるが、これは、たとえ遠く離れていても、互いに愛し合う夫婦の仲は近いものだ、という意味になる。

仲睦まじく向かい合っている両山を眺める絶好のポイントは、妹背大橋の上である。橋から下流側に向かって右側のこんもりした山が妹山で、その樹叢は国指定の天然記念物となっている。左側が背山である。

妹背山は能「弱法師」に、妹背の中川は能「錦木」「船橋」に登場する。これらのうち「錦木」には、在りし日に辛い恋物語を演じた男女の霊が、「いたづらに過ぐる心は多けれど。身になす事は涙川。流れて早き、月日かな。げにや流れては。妹背の中の川と聞く。吉野の山はいつくぞや」と謡う場面がある。

なお、「妹背山」という山は和歌浦にもある。現地のガイドによると、和歌浦の妹背山の名は、徳川家康と側室の養珠院（紀州徳川家の祖・頼宣の母）から来ているとのことである。このほか、かつらぎ町にも背の山、妹の山がある。



図38 妹背山の位置（左）と、妹背大橋から望む妹山と背山（右）

注：右の写真のうち、橋を渡った正面右手に見えるのが妹山樹叢、その対岸が背山、妹山と背山の間を流れるのが妹背の中川

出典：左は地理院地図より転載、右はGoogleストリートビュー

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平14, 土7, 日祝4
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：河原屋

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

注：バス停から妹背橋まで、短距離ではあるが歩道は片側しかなく、道路交通量も多い。「Imosebashi」のローマ字付道路標識はあるがバス停から視認しにくい。

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 宮滝 吉野宮

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
宮滝 および 吉野宮	【能】 二人静、 吉野静	奈良県吉野郡吉野町宮滝 34.37830000 135.89310000 (宮滝遺跡の位置) (文化庁「国指定文化財データベース」による)	大和上市駅    コミュニティバス 20分、200円 平日12便、土7便 日祝4便 宮滝バス停    徒歩200m 現地

他に吉野神宮駅からのコミュニティバスが平日と土曜に3.5便、200円、30分、喜佐谷口下車徒歩200m

### 1. 文化財の概要

宮滝は飛鳥時代から奈良時代にかけて吉野の宮のあった所とされている。国の史跡「宮滝遺跡」がその場所とされる。

吉野宮は、現地の案内板や吉野町サイト<sup>\*17</sup>によると、飛鳥時代に当たる656年に斉明天皇が造営した離宮で、壬申の乱の前には大海人皇子（後の天武天皇）一行が8ヶ月にわたって滞在したほか、持統天皇、文武天皇、元正天皇、聖武天皇などの行幸があったとされる。

能「二人静」には「昔淨見原の天皇。大友の皇子に襲われて。かの山に踏み迷ひ。雪の木陰を。頼み給ひける櫻木の宮。神の宮瀧。西河の瀧。われこそ落ち行け落ちても波は帰るなり」として、宮滝周辺での大海人皇子（浄見原の天皇）と大友皇子の争いが描かれている。また、能「吉野静」には、金春流に限り、「その古は浄見原の。天子の御身なりしかども。大友皇子に襲われて。吉野の宮を出で給ひ。山野に迷ひ給ふとかや」の詞章がある。両曲とも、源頼朝に追われて吉野山中をさまよった源義経の境遇を、大友皇子に襲われて吉野の山野を逃げた大海人皇子になぞらえているのである。

宮滝は吉野川の絶景の地でもあり、「吉野川が眺望できる宮滝・柴橋」として奈良県景観遺産に指定されている。柴橋から見下ろす川の色はエメラルドグリーンで、非常に美しい。



図39 宮滝遺跡（上）柴橋から眺めた宮滝（下左）と案内板（下右） 出典：辻本撮影

\*17吉野町「宮滝遺跡とは」 <http://www.town.yoshino.nara.jp/about/post-13.html> （令和3年2月13日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平12, 土7, 日祝4
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：宮滝

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	420m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：至近距離の宮滝河川交流センターに有料駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 菜摘川

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
菜摘川	【能】 嵐山、国栖、 桜川、二人静	奈良県吉野郡吉野町菜摘 34.38589890016396 135.90097513078945	大和上市駅    コミュニティバス    16～20分、200円    平日9便、土休4便 菜摘バス停    徒歩250m    現地

### 1. 文化財の概要

菜摘川は、吉野町菜摘地区を流れる吉野川のことである。その位置は宮滝の1kmほど上流である。ここで川は大きく湾曲し、美しい景観を形成している。

謡曲史跡保存会が現地（菜摘大橋西詰）に設置した駒札によると、菜摘の地名は古く、天武天皇や持統天皇、柿本人麻呂などが「菜摘の岡」と呼んで、美しいこの地に遊んだという。

菜摘川は能の4つの曲に登場する。これらのうち、能「桜川」には、「三吉野の。川淀瀧つ波の。花を抄はば若し。国栖魚やかからまし。又は櫻魚と。聞くもなつかしや」という詞章がある。この中にある「三吉野の川淀」は、佐成『謡曲大成』によると、新古今集の「吉野なる菜摘の川の川淀に鴨ぞなくなる山陰にして」（湯原王）から来ているものである。また、「国栖魚」とは吉野町国栖地区のあたりで漁獲する鮎のことである。

また、能「二人静」は中盤の舞台が菜摘川である。この曲では、勝手明神の神官が、正月七日の神事に供える若菜を摘ませようと、この川に女性たちを派遣する。女性たちが川のほとりで若菜を摘んでいると、女（静御前）の霊が現れ、回向を願う。女性たちが勝手神社へ急いで帰って神官に不思議な出来事を報告していると、ひとりの女性の顔つき言葉つきが変わる。静御前の霊が取り憑いたのである。神官が懇ろに弔うから舞を見せて欲しいというと、取り憑かれた女性に静御前の霊がぴったりと寄り添って、「しづやしづ。しづの苧環（おだまき）。繰りかへし。昔を今に。なすよしもがな。思ひかえせば。古も。恋しくもなし。憂き事の。今も恨みの衣川。身こそは沈め。名をば沈めぬ」などと謡いながら、二人で同じ舞を舞うのである。



図40 大きく湾曲する菜摘川（左）と、駒札のある菜摘大橋（右）  
出典：Googleストリートビュー

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平9、土休4
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：菜摘

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	250m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 象の山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
象の山	【能】 胡蝶	奈良県吉野郡吉野町宮滝  34.375872841023195 135.89597814198285 (柴橋の位置)	大和上市駅    コミュニティバス 20分、200円 平日12便、土7便 日祝4便 宮滝バス停    徒歩430m 現地

他に吉野神宮駅からのコミュニティバスが平日と土曜に3.5便、200円、30分、喜佐谷口下車徒歩すぐ

### 1. 文化財の概要

象の山（きさのやま）は、吉野の宮の真正面にある標高407mの山である。一見、何の変哲もない山であるが、万葉集巻六「み吉野の 象山の際の 木末(こぬれ)には ここども騒ぐ 鳥の声かも」（山部赤人）が収録されているなど、古くから著名である。この山を眺望する場所は、柴橋の上や、吉野歴史資料館が良い。

能「胡蝶」には、春の都の名所旧跡巡りを思い立った吉野の僧が、「三吉野の。高嶺の深雪まだ冴えて。花遅げなる春風の吹きくる象の山越えて。霞むそなたや三笠山茂き梢も檜の葉の。廣き御影の道直に。花の都に着きにけり」と道行きをする場面がある。つまりこの僧は、吉野山から喜佐谷を経て、象の山を左手に見ながら宮滝に出、奈良を經由して京都へと旅をしたわけである。

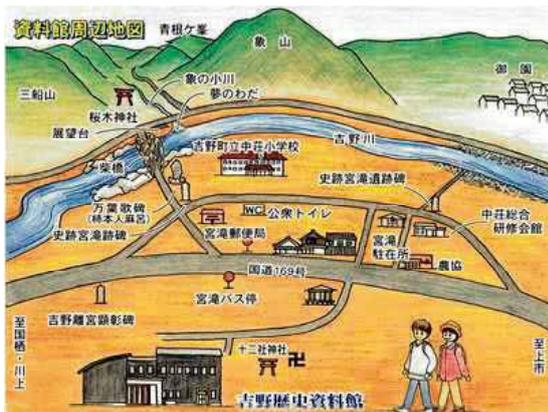


図41 柴橋から眺めた象の山（上）、周辺の案内図（下）

出典：上はGoogle ストリートビュー、下は吉野町「資料館周辺ご案内」<http://www.town.yoshino.nara.jp/about/shisetsu/dentou/syuhen-shiryokan.html>（令和3年2月14日最終閲覧）より転載

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平12, 土7, 日祝4
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：宮滝

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	420m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：至近距離の宮滝河川攻流センターに有料駐車場あり

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

注：柴橋に案内板あり

## 桜木神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
桜木神社	【能】 二人静	奈良県吉野郡吉野町喜佐谷 423  34.37089016689239 135.89590828517098	吉野神宮駅    コミュニティバス    22分、200円    平日3.5便、土3.5便 喜佐谷下バス停    徒歩300m    現地

他に大和上市駅からコミュニティバスで平日12便、土7便、日祝4便、200円、20分、宮滝バス停下車徒歩1km

### 1. 文化財の概要

桜木神社は奈良県吉野町喜佐谷にあり、御祭神は大己貴命、少彦名命、天武天皇である。現地の案内板によると、大己貴命と少彦名命は古くから医薬の神とされ、初代紀伊藩主徳川頼宣がたびたび病氣平癒を祈願したそうである。

能「二人静」には「昔浄見原の天皇。大友の皇子に襲われて。かの山に踏み迷ひ。雪の木陰を。頼み給ひける櫻木の宮」という詞章があり、大海人皇子が大友皇子に襲われて吉野山中をさまよひ、桜木神社の僅かな木陰をたよりになされた様子が描かれている。

宮滝から桜木神社前の喜佐谷を通り、如意林寺から吉野駅へと抜けるルートは「吉野・宮滝万葉セラピーロード」となっている。森やせせらぎに癒やされながら歩くのも良い。



図42 桜木神社（上左）と案内板（上右）、セラピーロードマップ（下） 出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：吉野神宮

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平3.5、±3.5
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：喜佐谷下

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	300m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

注：神社入り口に階段あり

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 国栖 浄見原神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
国栖 および 浄見原神社	【能】 国栖	奈良県吉野郡吉野町南国栖 1  34.38309278026926 135.92472528048788 (浄見原神社の位置)	大和上市駅    コミュニティバス 29～48分、200円 平日13便、土7便、 日祝4便（一部の便 は吉野神宮駅発着） 南国栖国道口バス停    徒歩520m 現地

### 1. 文化財の概要

吉野町の国栖（くず）地区は、同町の宮滝地区から吉野川を8kmほど上ったところにある。この地区は、デジタル大辞泉によると「古代、大和の吉野川上流の山地にあったという村落。また、その住民。宮中の節会（せちえ）に参り、贄（にえ）を献じ、笛を吹き、口鼓（くちつづみ）を打って風俗歌を奏した。くずびと」で、古い歴史を有する。ここに言う風俗歌とは「国栖奏」で、国栖の里観光協会<sup>\*18</sup>によると、壬申の乱に勝って即位した天武天皇（大海人皇子）を祝って演じられた後、朝廷の重要行事で奏でられるようになった。

その国栖地区を流れる吉野川の「天皇渚」を望む断崖の上に、天武天皇を祀る浄見原神社がある。能「国栖」では、大友皇子が差し向けた追っ手に「清見原の天皇の行衛を知らぬか」と問われた老人が、「なに清み祓へ。清み祓へならばこの川下へ行け」ととぼけ、再度「いかに老人。清見原の天皇の行衛を知らぬか」と問われて「さては清見原とは人の名よな。あら聞き馴れず人の名や。その上この山は。（中略）吉野山。隠れが多き所なるを。何処まで尋ね給ふべき。速に帰り給へ」と追い返そうとする場面がある。この老人は、裏向けた舟の中に清見原の天皇（大海人皇子）をかくまっていたのである。この場面を想起しながら「天皇渚」や浄見原神社を訪れたいものである。

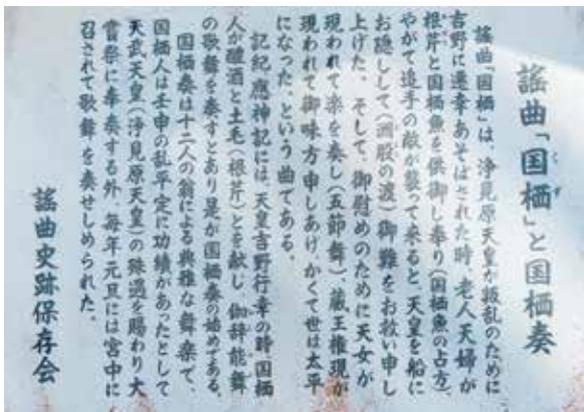
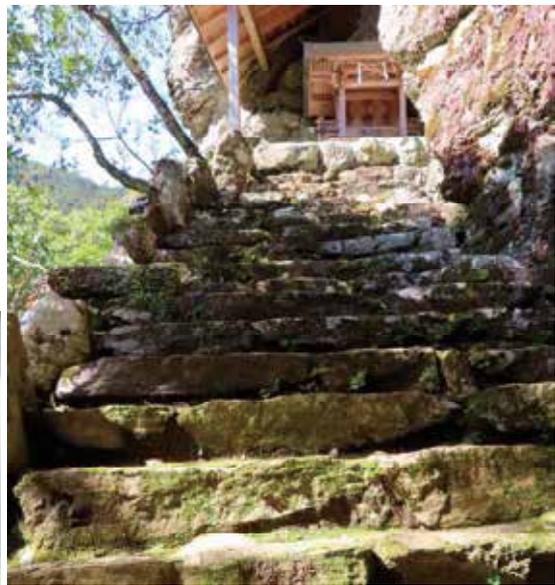


図43 天皇渚（上左）、浄見原神社（上右）、  
浄見原神社の駒札（左下）

出典：辻本撮影

\*18国栖の里観光協会「国栖の里の観光と伝承」 <http://www.kuzunosato.jp/kankou/kankou.html>（令和3年2月17日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平13, 土7, 日祝4
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：南国栖国道口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	520m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：バス停と清見原神社までの経路上に日英の案内板あり

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	○
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 西河の滝

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
西河の滝	【能】 二人静	奈良県吉野郡川上村西河  34.35364509604106 135.91630945797812	大和上市駅     コミュニティバス 7分、220円 平日7便、土5便、 日祝1便 西河（にしがわ）バス停     徒歩1.1km 現地

### 1. 文化財の概要

西河（にじこう）の滝は、蜻蛉（せいらい）の滝とも言う。高さ50mにもなる美しくかつ豪快な滝で、昭和62年には「紀伊半島の自然100選」に選ばれている。

能「二人静」には「昔浄見原の天皇。大友の皇子に襲われて。かの山に踏み迷ひ。雪の木陰を。頼み給ひける櫻木の宮。神の宮瀧。西河の瀧。われこそ落ち行け落ちても波は帰るなり」という詞章があり、兄の大友皇子に襲撃された大海人皇子（浄見原の天皇）が西河の瀧へと落ち行くさまが描かれている。史実ではその後、反撃に出た大海人皇子は大友皇子を破り（壬申の乱）、天武天皇として即位する。一方、能「二人静」の主人公である静御前が愛した源義経は、吉野山から逃れた後も兄の源頼朝に反撃できず、最終的には平泉の露と消える。そんな運命の違いが涙を誘うのである。

なお、同じ「西河」という漢字でも、滝の名は「にじこう」だが、地名やバス停名は「にしがわ」と読むので注意が必要である。

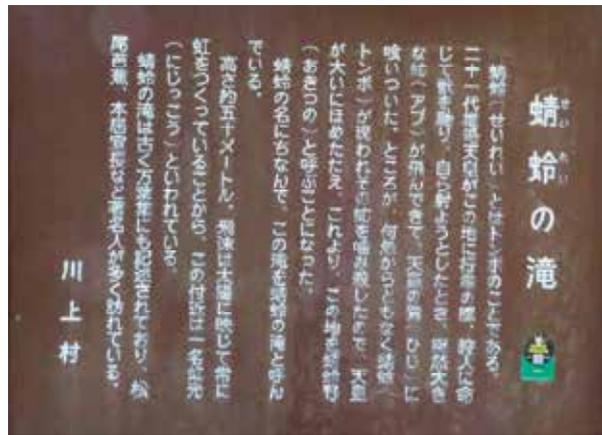


図44 西河の滝（左）と案内板（右）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平7, 土5, 日祝3
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：西河

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.1km
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

注：隣接する「あきつの小野公園」に広い駐車場あり。滝まで200m程度の距離がある

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 川上の地蔵菩薩

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
川上の地蔵菩薩	【狂言】 川上	奈良県吉野郡川上村神之谷 126  34.28610223289162 136.00750961454096	大和上市    コミュニティバス    53～76分、1290円    平日4便、土曜4便 北和田口バス停    徒歩1.7km    現地

### 1. 文化財の概要

金剛寺は川上村の人里離れた山中にある。同村のサイトによると、この寺は役行者の開基で、「南朝最後の皇子となった自天王（じてんのう）と忠義王（ただよしおう）を祀っている」という。

この寺の御本尊である地蔵菩薩が、狂言「川上」に登場する。この曲の筋は、吉野の里に住む盲目の夫が「此山の奥、川上といふ所に、天から降らせられた貴い地蔵菩薩が有つて、此中も座頭共が大勢参つたれば、悉く眼をあけて下されたげな」と知り、金剛寺の地蔵に祈って開眼する。しかし、それと引き換えに地蔵と約束した妻との離縁をどうしてもすることができず、添い遂げる決心をして、再び盲目となるというものである。この曲の最後は、夫「此様な事と知つたらば最前の杖は捨てまいものを」妻「のう、いとしい人、こちらへ御座れ」夫「手を引いてたもれ」妻「心得ました」という夫婦愛を感じさせるものとなっている。

北和田口バス停から徒歩で1.7kmの距離があり、標高差は最大130m程度に及ぶので、自信のない人はタクシー等を利用するのが良い。



図45 金剛寺本堂（左）と、本尊の地蔵菩薩等に関する案内板（右）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平4、土4
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	×
4) 車内の視覚表示	×
5) 車内多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：北和田口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	1.7km
2) 車いすでの移動可能性	△
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	×
5) 多言語案内	×

注：段差こそないが、距離と標高差から車いすでの移動は現実的ではない

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 大峯山

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
大峯山	<b>【能】</b> 花月、葛城、 鞍馬天狗、 谷行、野守、 卷絹 <b>【狂言】</b> 蝸牛、越祈、 禰宜山伏	奈良県吉野郡天川村洞川 34.25288903634639 135.94052026906152	下市口 奈良交通 78分、1300円 平日5便、土休6便 (冬季は減便) 洞川温泉バス停 徒歩8km 現地

### 1. 文化財の概要

大峯山は、狭義には山上が岳（標高1719m）を指す。この山は、役行者が開いたわが国の修験道発祥の地とされ、宗教上の理由から現在でも女人禁制である。

大峯山は、「大峯」「山上」「大峯山上」などとして、能6曲と狂言3曲に登場する。これらのうち、能「鞍馬天狗」には。シテである鞍馬山の大神の御供の天狗として、「筑紫には。彦山の豊前坊。四州には。白峯の相模坊。大山の伯耆坊。飯綱の三郎富士太郎。大峯の前鬼（ぜんき）が一党。葛城高天。よそまでもあるまじ。邊土に於ては。比良。横川。如意が岳。我慢高雄の峰に住んで。人のためには愛宕山。霞とたなびき雲となって」とある中に「大峯」の名が挙げられている。「大峯の前鬼」とは、役行者の従者である<sup>\*19</sup>。奈良県下北山村には前鬼山集落跡があり、平成28年には日本遺産に指定されている<sup>\*20</sup>。



図46 大峯山

出典：天川村サイトより転載 <http://www.vill.tenkawa.nara.jp/tourism/leisure/hiking/ominesan/>（令和3年2月10日最終閲覧）

\*19詳細は下北山村「世界遺産1 前鬼の里」を参照のこと。 <http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/kankou/sekaiisan1.html>（令和3年2月15日最終閲覧）

\*20吉野地域日本遺産活性化協議会「前鬼集落跡」 <http://japan-heritage-yoshino.jp/tradition/前鬼集落跡/>（令和3年2月15日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：下市口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平5、土休6
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：洞川温泉

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	8000m
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

注：大峯奥駆道の日英標識あり

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	○
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 笙の窟

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
笙の窟	【能】 嵐山	奈良県吉野郡上北山村 34.224072 135.969583	大和上市駅    奈良交通または    コミュニティバス    83分、1500円    平日2便、土休3便    (冬季は減便) 和佐又口バス停(注)    徒歩5km 現地

注：ここでは、ほぼ同じ位置にある和佐又口バス停と和佐又山口バス停を合わせて和佐又口バス停と表記している

### 1. 文化財の概要

笙の窟（しょうのいわや）は、吉野地域日本遺産活性化協議会によると「大峯山脈の主稜を構成する大普賢岳東方の日本岳の中腹南面岩壁に開口する自然窟であり、「大峯山行所・七十五靡（なびき）」のうち、「六十二靡」の行場霊地<sup>\*21</sup>である。

笙の窟は、能「嵐山」に登場する。その場面は、勝手木守の神（勝手神社と吉野水分神社の神）が吉野と京都嵐山の自然を、仏法のありがたさと絡めて賛美するところで、詞章は「笙の岩屋の松風は。実相の花盛り。開くる法の声立てて今は嵐の山桜。菜摘の川の水清く。真如の月の澄める世に。五濁のにごり有りとても。流れは大堰川。その水上は世も尽きじ。いざいざ花を守らうよ」となっている。



図47 笙の窟

出典：左は上北山村サイトより転載 <http://vill.kamikitayama.nara.jp/kanko/tanoshimu/oomine/>（令和3年2月10日最終閲覧）、右は環境省サイトより転載 [http://www.env.go.jp/park/yoshino/photo/a01/b01/a01\\_b01\\_p016.html](http://www.env.go.jp/park/yoshino/photo/a01/b01/a01_b01_p016.html)（令和3年2月10日最終閲覧）

\*21<http://japan-heritage-yoshino.jp/tradition/笙の窟・銅像不動明王立像/>（令和3年2月17日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：大和上市

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	×
5) 多言語交通案内	×
6) 多機能トイレ	×
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平2、土休3
2) 車いす対応車両	×
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：和佐又口

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	5km
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 釈迦ヶ岳

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
釈迦の嶽	【能】 花月	奈良県吉野郡下北山村前鬼 34.115234019933354 135.9029705535453	五条駅    奈良交通 88分、1700円    平日4便、土休3便 旭橋バス停 ⋮ 徒歩21km 現地

注：旭橋バス停から中谷バス停まで十津川村営バス（平日2.5便）を利用すると現地までの徒歩距離を16.5kmに短縮できる。ただし奈良交通との接続は取られていない。

### 1. 文化財の概要

釈迦ヶ岳は、奈良県十津川村と下北山村の境にある標高1799mの山である。ピラミッド型の山頂が特徴的である。

この山は、「釈迦の嶽」として能「花月」に登場する。「花月」は、花月という名の美しい喝食（かつしき。得度前の半僧半俗の有髪の少年）に小歌、弓の段、曲舞、羯鼓、山巡りといった芸づくしを演じさせる趣向の曲である。その山巡りの場面に、「葛城や。高間の山。山上大峯釈迦の嶽。富士の高嶺にあがりつつ。雲に起き臥す時もあり。かやうに狂いめぐりて。心乱るるこのささら。さらさらさらさらとすつては謡ふ舞うては数へ。山山嶺々里々をめぐりめぐりてあの僧に。逢ひ奉る嬉しさよ」とあり、釈迦の嶽の名が見える。



図48 釈迦ヶ岳

出典：環境省サイトより転載 <https://www.env.go.jp/park/yoshino/guide/view.html>  
(令和3年2月10日最終閲覧)

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：五条

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	×
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	×
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	×
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平4、土休3
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：旭橋

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	21km
2) 車いすでの移動可能性	×
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	×

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	×
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	×
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	×
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	×
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×



## 5.5 泉州の能楽関連文化財

## 蟻通神社

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
蟻通神社	【能】 蟻通	大阪府泉佐野市長滝814 34.385575074196296 135.31338759572273	日根野駅    コミュニティバス 15分、無料    平日8便、土曜4便 蟻通神社前    徒歩すぐ    現地

### 1. 文化財の概要

他に長滝駅から徒歩900m

蟻通神社は泉佐野市長滝地区の鎮守で、もとは熊野街道沿いにあったが、第2次世界大戦中に現在地へ移転した。主祭神は大国主命である。境内の建物のうち、本殿、拝殿及び幣殿、舞殿、絵馬殿、表門は登録有形文化財となっている。

この神社は、能「蟻通」の舞台である。この曲のストーリーは、玉津島神社に参詣しようとして熊野街道を旅していた紀貫之が、蟻通神社の前を素通りしようとしたところ、神が和歌を手向けてほしさに「俄に日暮れて大雨降りてしかも乗りたる駒さへ臥して」という怪奇現象を起こした。貫之が「雨雲の たち重なりて 暗き夜なれば ありとほしとも 思ふべきかは」という和歌を詠むと、感心した神は怒りを解いた、というものである。「ありとほし」は「蟻通」と「ありと星（雲の向こうに星がある）」の掛詞になっている。

能の舞台となった神社らしく、境内には「舞殿」がある。「文化遺産オンライン」\*22によると、その大きさは5.8平方メートル四方であり、橋掛りや地謡座、後座、鏡の間等はないものの、ほぼ能舞台と言ってよい。

境内には、馬が倒れたときに貫之が冠を落としたという「紀貫之冠の淵」もある。境内の案内版類やサイトが充実しており、能楽関連文化財の保存・活用の好事例と言える。

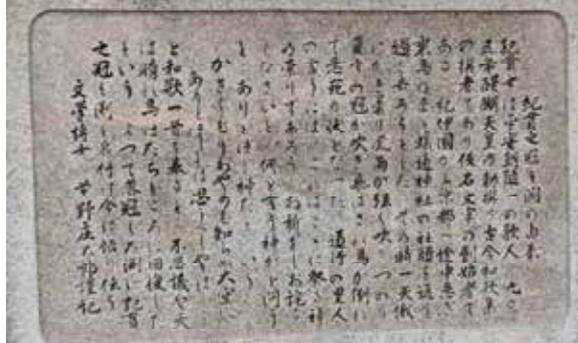


図49 蟻通神社拝殿と舞殿（上左）、駒札（上右）  
紀貫之冠の淵（下左）、冠の淵の由来に関する案内版（下右） 出典：辻本撮影

\*22<https://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/265562>（令和3年2月10日最終閲覧）

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：日根野

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	平8、土4
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄バス停：蟻通神社前

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	(対象外)
2) 駅の多機能トイレ	(対象外)
3) 車いすでの移動経路案内	○
4) 視覚障害者への対応	×
5) 目的地への案内図	○
6) 目的地への多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	すぐ
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	○

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

# 信太の森

能楽関連文化財名	登場曲名	住所と座標	アクセス
信太の森	【能】 鶴	大阪府和泉市葛の葉町1丁目11-47 33.90401468656361 135.17640483593874	鳳駅 JR阪和線 4分、130円 頻発 北信太駅 徒歩200m 現地

## 1. 文化財の概要

能「鶴」で、三熊野から都に帰ろうとする旅僧が「程もなく。帰り紀の路の関越えて。なほ行く末は和泉なる。信太の森をうち過ぎて。松原見えし遠里の。ここ住の江や難波潟。蘆屋の里に着きにけり」に登場する信太の森は、佐成『謡曲大観』によれば「信太村葛葉神社の境内にある名勝」である。この森の中心には、平安時代中期の「古今和歌六帖」に「和泉なる信太の森の楠の木の子枝に別れて物をこそ思へ」と詠まれた楠がある。境内は広く、うっそうとした森の中に本殿、楠、子安石、千利休作籠灯のほか、68の神々が祀られている。

信太の森へはJR阪和線の北信太駅から徒歩のルートが便利である。

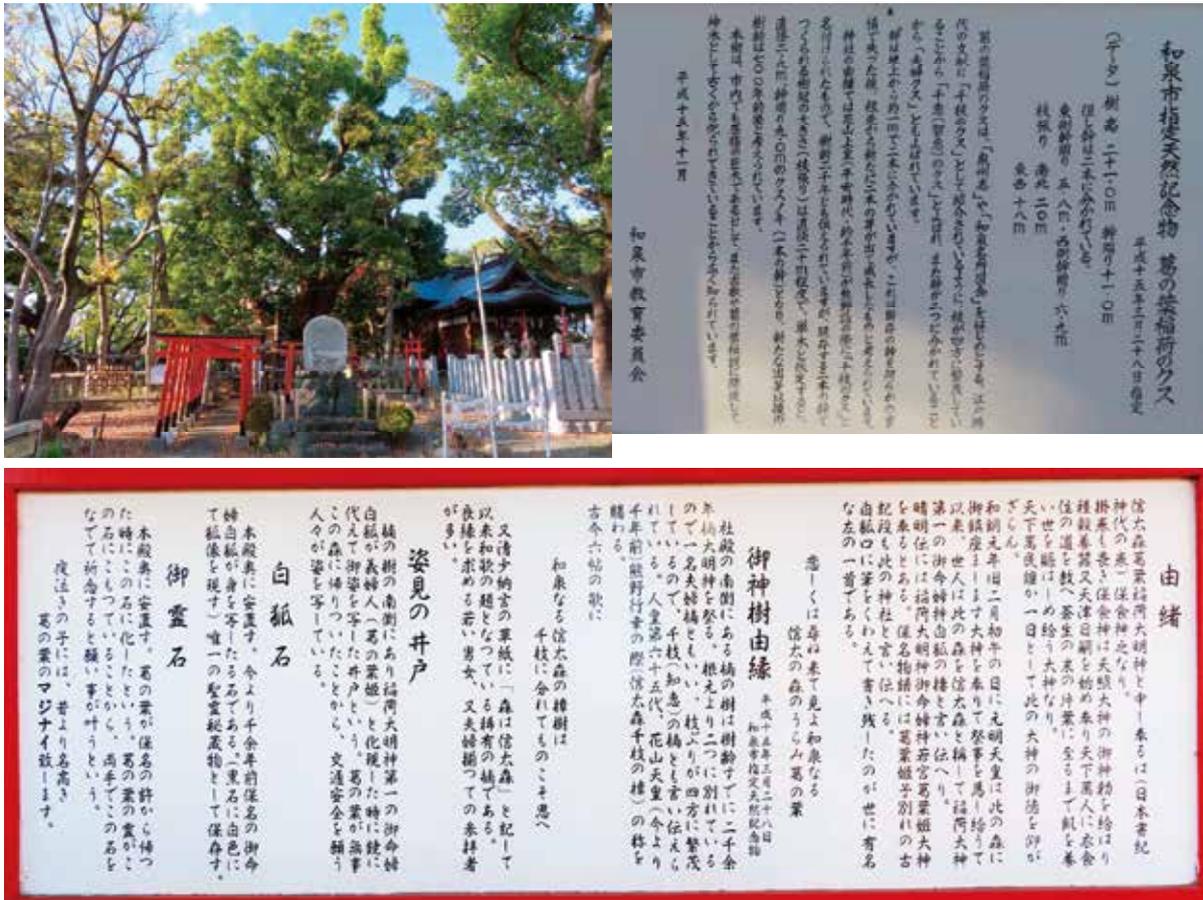


図50 信太の森の中心にある楠と本殿（上左）、楠の案内板（上右）、神社の案内板（下）  
出典：辻本撮影

## 2. アクセシビリティの状況

## &lt;地域拠点駅のバリアフリー&gt;

地域拠点駅名：鳳

評価項目	評価
1) 駅構内の段差の解消	○
2) 駅構内のバリアフリー経路の案内	○
3) 視覚障害者に配慮した駅構内の交通案内	○
4) 聴覚障害者配慮型運行情報提供	○
5) 多言語交通案内	○
6) 多機能トイレ	○
7) 視覚障害者に配慮した二次交通への案内	○
8) 地図等での二次交通への案内	○
9) 多言語での二次交通への案内	○

## &lt;地域拠点駅から最寄駅・バス停への公共交通アクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 便数	頻発
2) 車いす対応車両	○
3) 車内の音声案内	○
4) 車内の視覚表示	○
5) 車内多言語案内	○

## &lt;最寄駅・バス停におけるバリアフリー&gt;

最寄駅：北信太

評価項目	評価
1) 駅構内の段差解消	○
2) 駅の多機能トイレ	×
3) 車いすでの移動経路案内	×
4) 視覚障害者への対応	○
5) 目的地への案内図	×
6) 目的地への多言語案内	×

## &lt;最寄駅・バス停から目的地までのアクセシビリティ&gt;

評価項目	評価
1) 距離	200m
2) 車いすでの移動可能性	○
3) 視覚障害者対応	×
4) 主要地点の住所表示や地図等	○
5) 多言語案内	○

## &lt;目的地駐車場のバリアフリー&gt;

評価項目	評価
1) 駐車場の有無	○
2) 障害者用駐車スペースの有無	×
3) 駐車場から目的地までの案内	○
4) 駐車場から目的地までの多言語案内	×

## &lt;文化財に関する現地での情報提供&gt;

評価項目	評価
1) 日本語文字での情報提供	○
2) 日本語音声での情報提供	×
3) 多言語での情報提供	×
4) 能楽関連の情報提供	○
5) 能楽関連の音声情報提供	×
6) 能楽関連の多言語情報提供	×

## 6. おわりに

本研究では、和歌山県周辺地域に所在する能楽関連文化財をリストアップした上で、6つの観点から35の評価項目と評価基準を設定し、現地調査等をもとに概要とアクセシビリティの現況を取りまとめた。

改正文化財保護法の施行を機に、今後、能・狂言などの伝統芸能に登場する文化財を地域資源として活用する気運が高まるものと期待される。その際に重要となるのが、地域のどこに、どんな能・狂言に関連する文化財があり、それらへの行き方やバリアフリーの状況はどうであるか、を一覧できる資料である。その意味で、五條・吉野や泉州を含む和歌山県地域の能・狂言関連文化財を特定した上で、それらの概要とアクセシビリティを網羅的に調査し、報告書としてまとめた本研究の意義・重要性は、これからの地域活性化の実務面においても大きいものと考えている。

## 7. 謝辞

本研究を遂行するにあたり、一般財団法人和歌山大学経済学部後援会様から多大な資金援助を頂戴しました。ここに記して御礼を申し上げます。

## 8. 参考文献

- 秋山哲男・松原悟朗・清水政司・伊澤岬・江守央(2010)『観光のユニバーサルデザインー歴史都市と世界遺産のバリアフリー』学芸出版社
- 木本誠二(1983)『謡曲ゆかりの古蹟大成』中山書店
- 国土交通省総合政策局安心生活政策課(2018)「観光地のバリアフリー評価マニュアル」
- 佐成謙太郎(1930)『謡曲大観』明治書院
- 辻本勝久(2019)「文化財建造物の公共交通アクセシビリティに関する研究」『交通学研究』第62号、pp. 61-69
- 辻本勝久(2020)「能に登場する文化財等のアクセシビリティに関する研究」、2020年日本交通学会研究報告会予稿
- 山脇和泉(1918)『和泉流狂言大成』わんや江島伊兵衛

和歌山県と周辺地域の能楽関連文化財の  
アクセシビリティに関する研究

---

2021（令和3）年3月31日発行

和歌山大学経済学部教授

著 者 辻本 勝久

発 行 者 和歌山大学経済総合研究所

〒640-8510 和歌山市栄谷930

T E L : 073-457-7641

E-Mail : keisouken@ml.eco.wakayama-u.ac.jp

---

